

2022



**令和4年度
当初予算のあらまし**

令和4年2月
岡山県

目 次

I 令和4年度当初予算の概要

令和4年度当初予算	1
歳入予算の内訳	2
歳出予算の内訳（性質別）	3
歳出予算の内訳（目的別）	4
県民一人当たりの歳入・歳出予算	5

II 県財政の状況と今後見通し等

令和4年度地方財政対策と県予算	6
岡山県の今後の財政見通し	7
県債残高の推移と将来推計	9
社会保障関係費の将来推計	10

III 令和4年度当初予算のポイント（特色）

コロナ関連予算	11
豪雨災害関係予算	15
第3次晴れの国おかやま生き生きプラン	16
当初予算のポイント	17
教育県岡山の復活	18
地域を支える産業の振興	19
防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保	20
デジタル化関連予算	21

IV 令和4年度の主な事業

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン	22
イベントカレンダー	53

令和4年度当初予算

【予算編成の基本的な考え方】

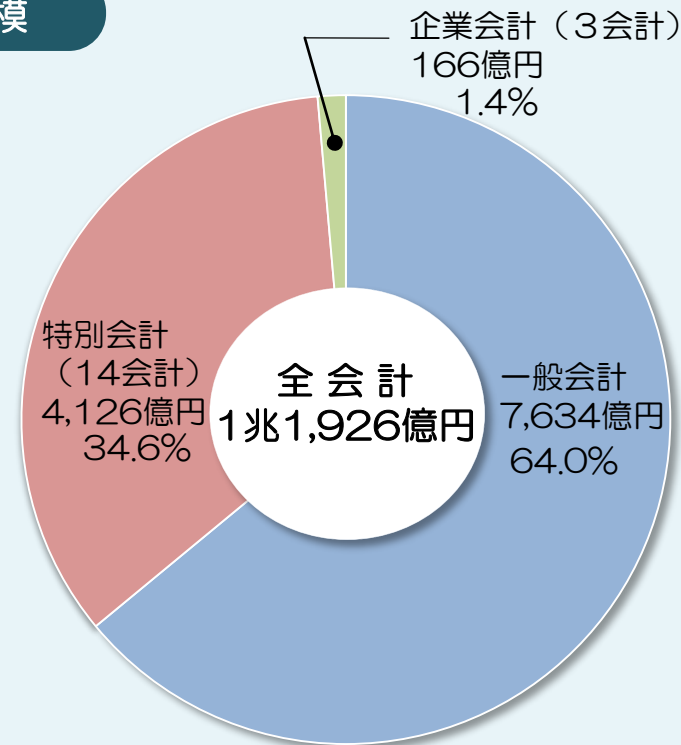
「生き活き岡山」の実現に向けた取組を加速させるとともに、新型コロナウイルス感染症を契機としたデジタル化の進展や地方分散の流れなど、ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた施策や、平成30年7月豪雨災害からの一日も早い復旧・復興の実現に向けた施策に着実に取り組み、本県の持続的な発展に結びつけるための予算編成としました。

令和4年度当初予算の規模

【予算額】

(単位：百万円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
一般会計	759,826	763,427	3,601	0.5
特別会計	420,116	412,556	△ 7,560	△ 1.8
企業会計	20,062	16,628	△ 3,434	△ 17.1
合 計	1,200,004	1,192,611	△ 7,393	△ 0.6



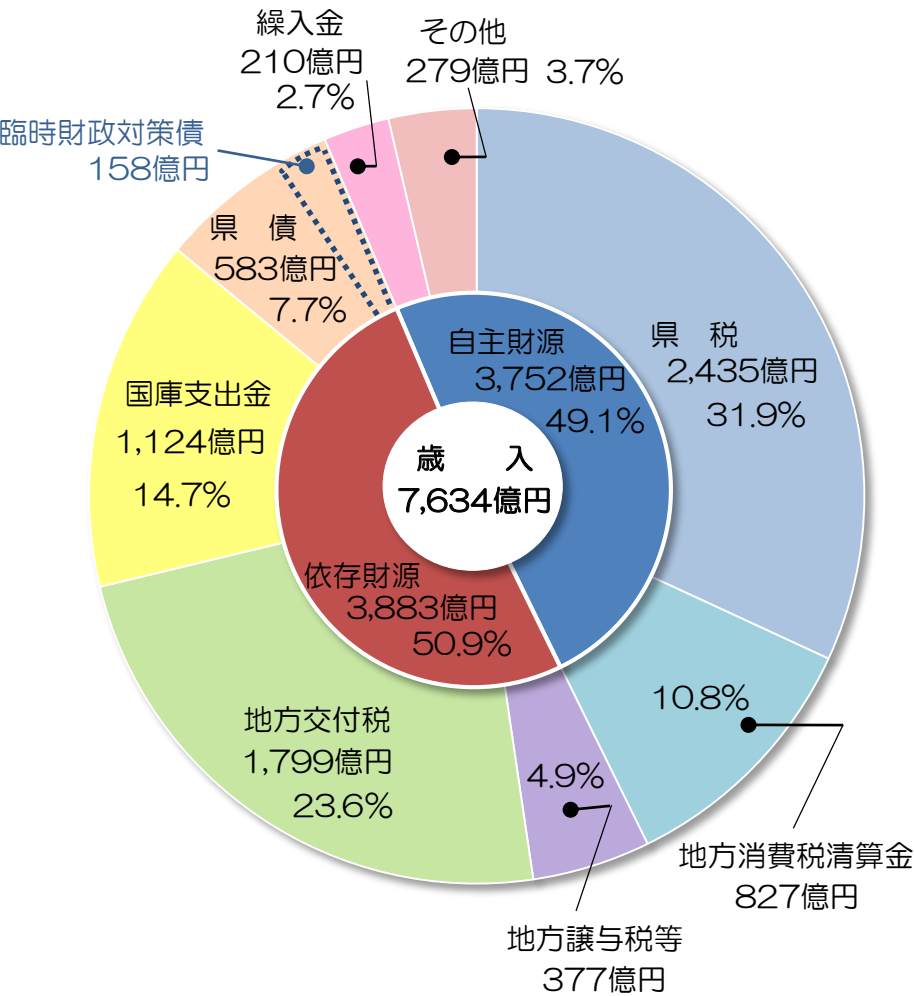
特別会計 (14会計)・・・母子父子寡婦福祉資金貸付金、国民健康保険事業、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後樂園、港湾整備事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

企業会計 (3会計)・・・岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業、流域下水道事業

歳入予算の内訳

歳入は、令和3年度に比べ0.5%、約36億円の増となりました。これは、企業収益の改善による法人関係税の増加に伴い、県税が増加したことや、感染症への対応に係る経費の増加に伴い、国庫支出金が増加したことなどによります。

(単位：百万円)



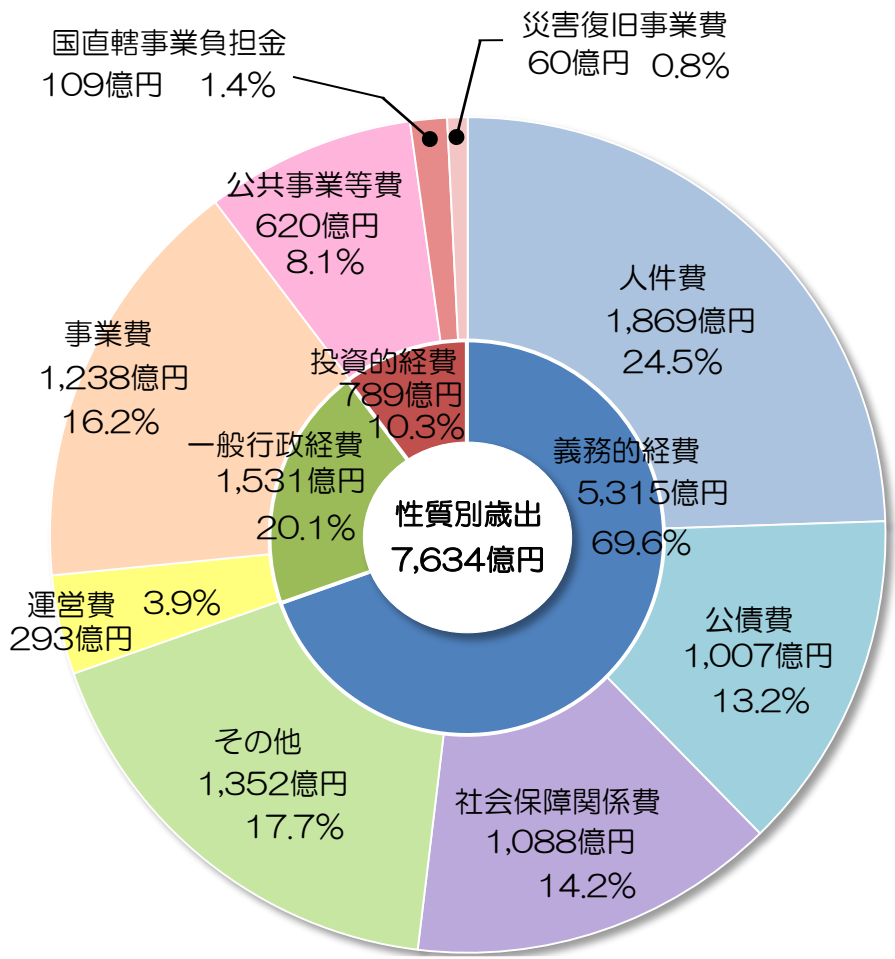
	令和3年度 当初予算額 A	令和4年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
県税	227,155	243,497	16,342	7.2
地方消費税清算金	85,007	82,745	△ 2,262	△ 2.7
地方譲与税等	25,955	37,659	11,704	45.1
地方交付税	170,000	179,900	9,900	5.8
国庫支出金	98,270	112,402	14,132	14.4
県債	100,146	58,299	△ 41,847	△ 41.8
うち臨時財政対策債	49,200	15,800	△ 33,400	△ 67.9
繰入金	22,882	20,997	△ 1,885	△ 8.2
その他	30,411	27,928	△ 2,483	△ 8.2
合 計	759,826	763,427	3,601	0.5

- 地方譲与税等** : 地方譲与税＋地方特例交付金＋交通安全対策特別交付金
- 臨時財政対策債** : 国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その代替として発行する地方債。返済に要する費用は後年度に地方交付税で手当てされる。
- その他** : 諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金
- 自主財源** : 地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、繰入金、使用料・手数料など
- 依存財源** : 国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の69.6%を占めています。令和3年度と比べ、全体で0.5%、約36億円の増となっていますが、感染症への対応に係る事業費の増加などによります。



(単位：百万円)

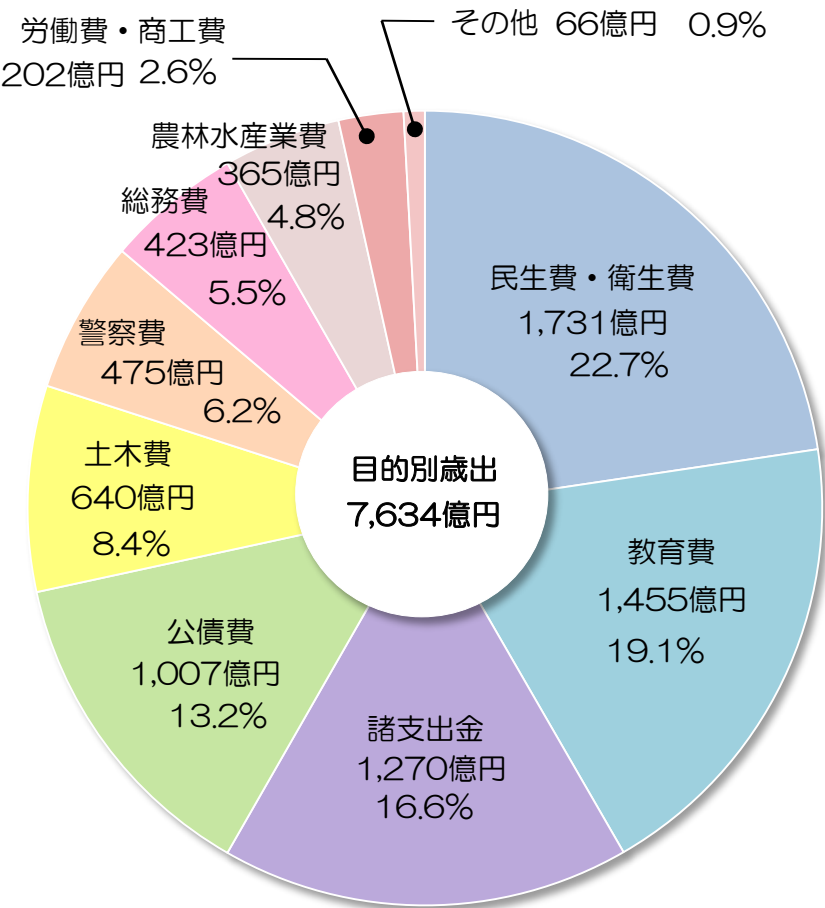
	令和3年度 当初予算額 A	令和4年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
義務的経費	536,934	531,479	△ 5,455	△ 1.0
人件費	191,135	186,852	△ 4,283	△ 2.2
公債費	101,895	100,701	△ 1,194	△ 1.2
社会保障関係費	106,045	108,750	2,705	2.6
その他	137,859	135,176	△ 2,683	△ 1.9
一般行政経費	138,772	153,088	14,316	10.3
運営費	28,908	29,318	410	1.4
事業費	109,864	123,770	13,906	12.7
投資的経費	84,120	78,860	△ 5,260	△ 6.3
公共事業等費	67,040	61,973	△ 5,067	△ 7.6
国直轄事業負担金	10,579	10,879	300	2.8
災害復旧事業費	6,501	6,008	△ 493	△ 7.6
合計	759,826	763,427	3,601	0.5

- 人件費**：職員人件費 県全体の職員定数 20,635人 [R4.4.1現在見込み]
(職員定数は派遣職員等を除く)
- 公債費**：県債の元金・利子の返済に要する経費（取扱事務費を含む）
- 社会保障関係費**：法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子育て、障害福祉等の経費
- その他**：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務付けられるもの
- 運営費**：行政サービスの提供に必要な基本的な経費
- 事業費**：県が政策判断により取り組む事業に要する経費（投資的経費に分類されるもの以外）
- 公共事業等費**：公共事業費、道路・橋梁等の維持修繕経費、公共施設の建設・改良費
- 国直轄事業負担金**：国直轄事業の負担金（県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む）

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。
※投資的経費について、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく事業は、その大半を令和3年度11月補正予算（経済対策分）で計上しています。（P20参照）

歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、社会保障関係費を含む民生費・衛生費、教員（市町村立小・中学校（政令市除く）、県立学校）の人件費を含む教育費や、地方消費税の清算金・市町村交付金を含む諸支出金が大きな割合を占めています。



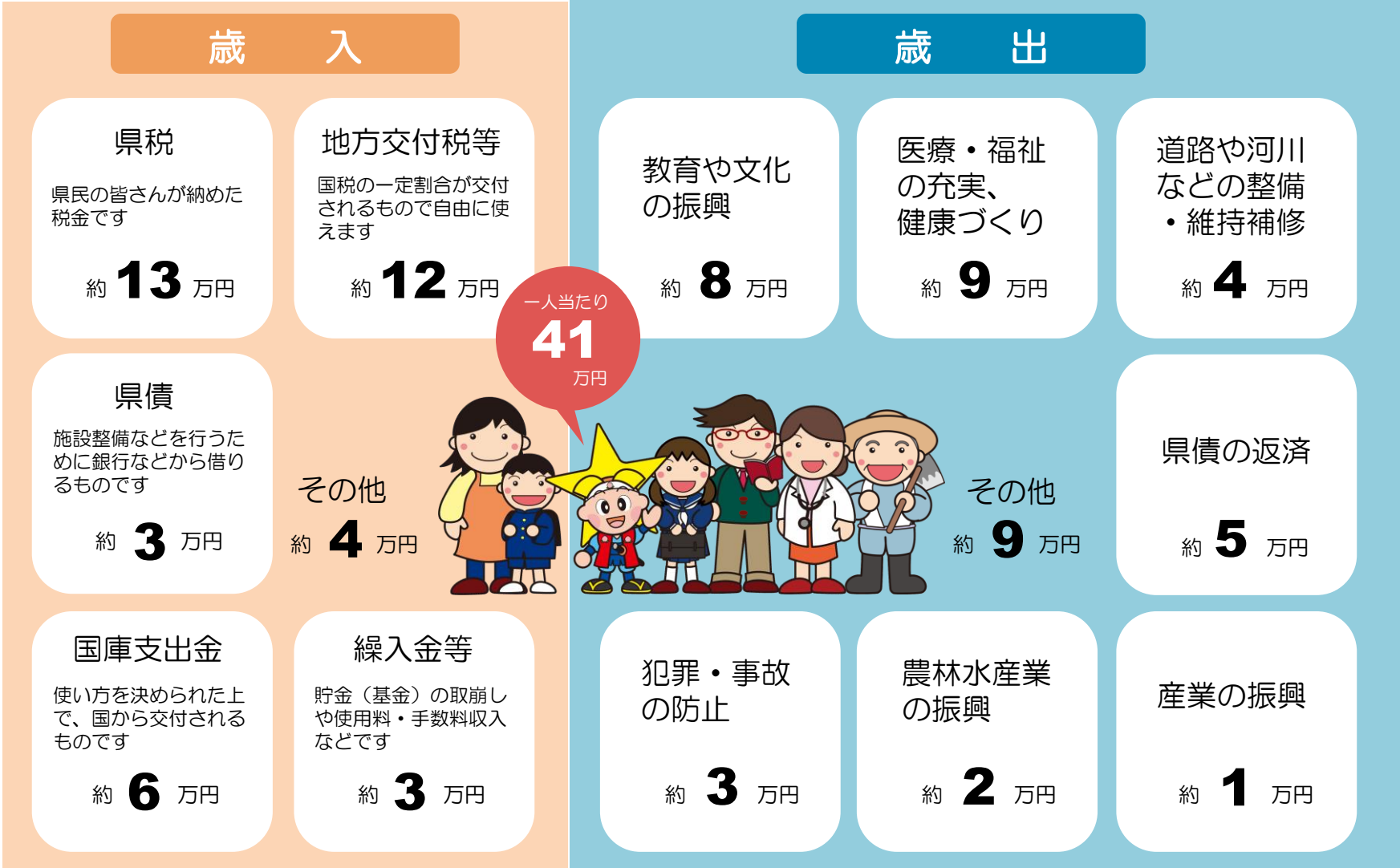
(単位：百万円)

	令和3年度 当初予算額 A	令和4年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
民生費・衛生費	157,627	173,062	15,435	9.8
教 育 費	150,809	145,528	△ 5,281	△ 3.5
諸 支 出 金	129,442	127,026	△ 2,416	△ 1.9
公 債 費	101,895	100,701	△ 1,194	△ 1.2
土 木 費	67,321	64,049	△ 3,272	△ 4.9
警 察 費	47,487	47,542	55	0.1
総 務 費	44,506	42,259	△ 2,247	△ 5.0
農 林 水 産 業 費	36,114	36,547	433	1.2
労働費・商工費	17,565	20,154	2,589	14.7
そ の 他	7,060	6,559	△ 501	△ 7.1
合 計	759,826	763,427	3,601	0.5

■ その他：議会費、災害復旧費、予備費

県民一人当たりの歳入・歳出予算

令和4年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約190万人）で割ると、一人当たり約41万円の予算が使われることになります。



令和4年度地方財政対策と県予算

令和4年度地方財政対策（通常収支分）

地方一般財源総額	63.9兆円 (前年度63.1兆円)
・ 地方税＋地方譲与税	43.8兆円 (39.9兆円)
・ 地方特例交付金等	0.2兆円 (0.4兆円)
・ 地方交付税	18.1兆円 (17.4兆円)
・ 臨時財政対策債	1.8兆円 (5.5兆円)

- 令和4年度地方財政対策では、地方一般財源総額について、63.9兆円を確保
- 地方交付税総額について、前年度を上回る18.1兆円を確保
- 地域社会のデジタル化を集中的に推進するため、引き続き「地域デジタル社会推進費」を0.2兆円計上

県の令和4年度当初予算（一般会計）の状況

区 分	予 算 額
歳 入 予 算 額	7,634億円 (前年度7,598億円)
うち財政調整基金（通常分） の取崩し	67億円 (89億円)
歳 出 予 算 額	7,634億円 (7,598億円)

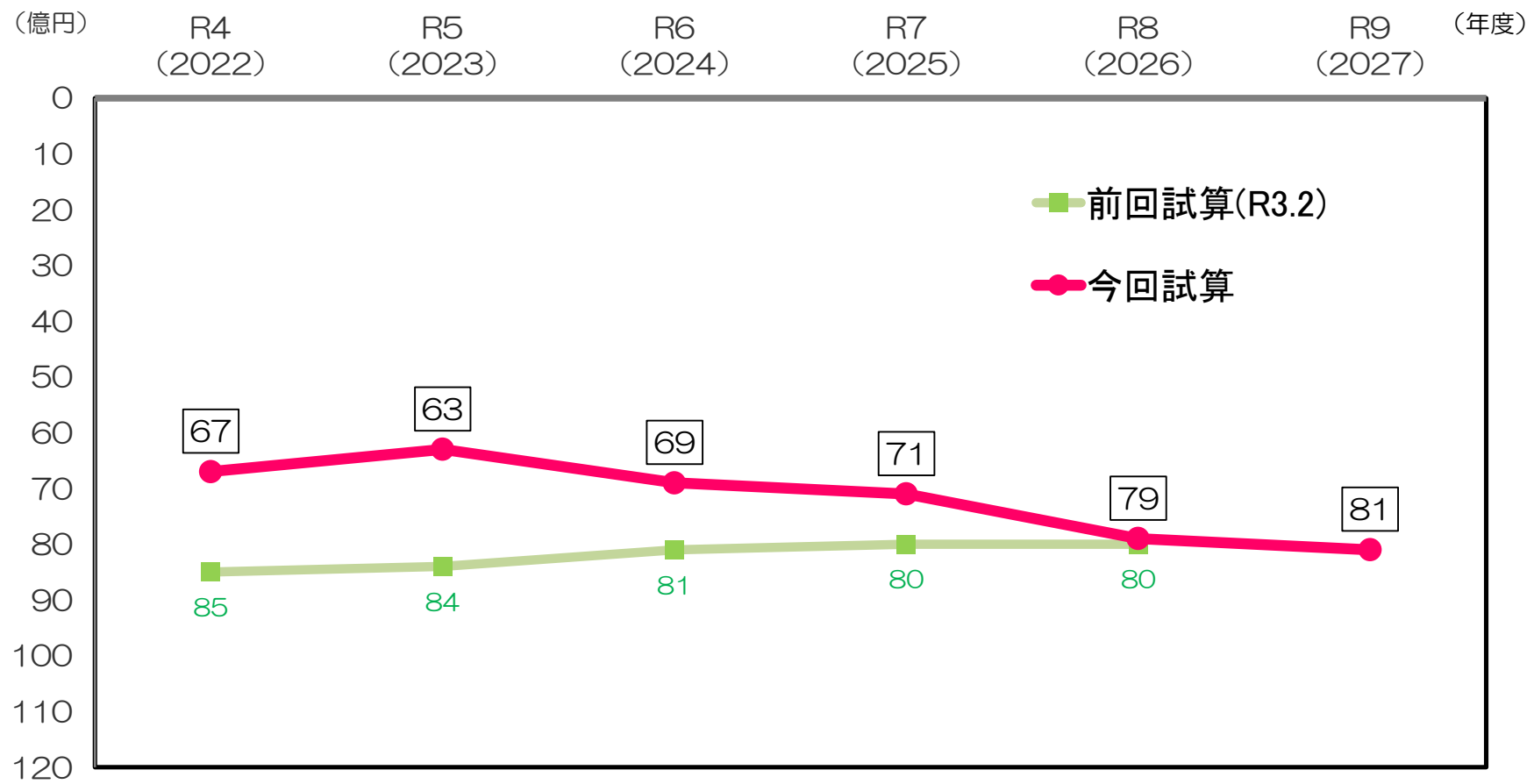
- 令和4年度当初予算額（一般会計）は、7,634億円となっており、そのうち財政調整基金（通常分）の取崩しは67億円



岡山県の今後の財政見通し

企業収益の改善などにより、法人関係税等の税収増が見込まれ、財政調整基金（通常分）の取崩しは、前回試算（R3.2）に比べて一旦減少するものの、社会保障関係費の増加幅が大きくなる見通しであることから、今後は60～80億円程度の取崩しとなる見込みです。

財政調整基金の取崩しの見通し



主な前提条件等

歳入

- 県税は、令和4年度当初予算をベースに、「中長期の経済財政に関する試算（R4.1.14 内閣府）」の名目経済成長率（ベースラインケース）の2分の1の成長率で試算
＜R4:1.8%、R5:0.8%、R6:1.0%、R7:0.9%、R8:0.6%＞

※国の試算は、「成長実現ケース」と、それよりも緩やかな成長を見込む「ベースラインケース」の2つのシナリオがあるが、より慎重な財政運営を図る観点から、「ベースラインケース」を活用

歳出

- 県庁舎耐震化整備事業などの特殊事情を除いた一般行政経費及び投資的経費は、令和4年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 公債費は、新規借入利率1.1%で試算
- 社会保障関係費は、過去の実績及び国の将来推計をもとに試算
- 「公共施設マネジメント方針」に基づく個別施設計画を策定した公共建築物に係る改修費等は令和4年度当初予算の水準を維持することとして試算

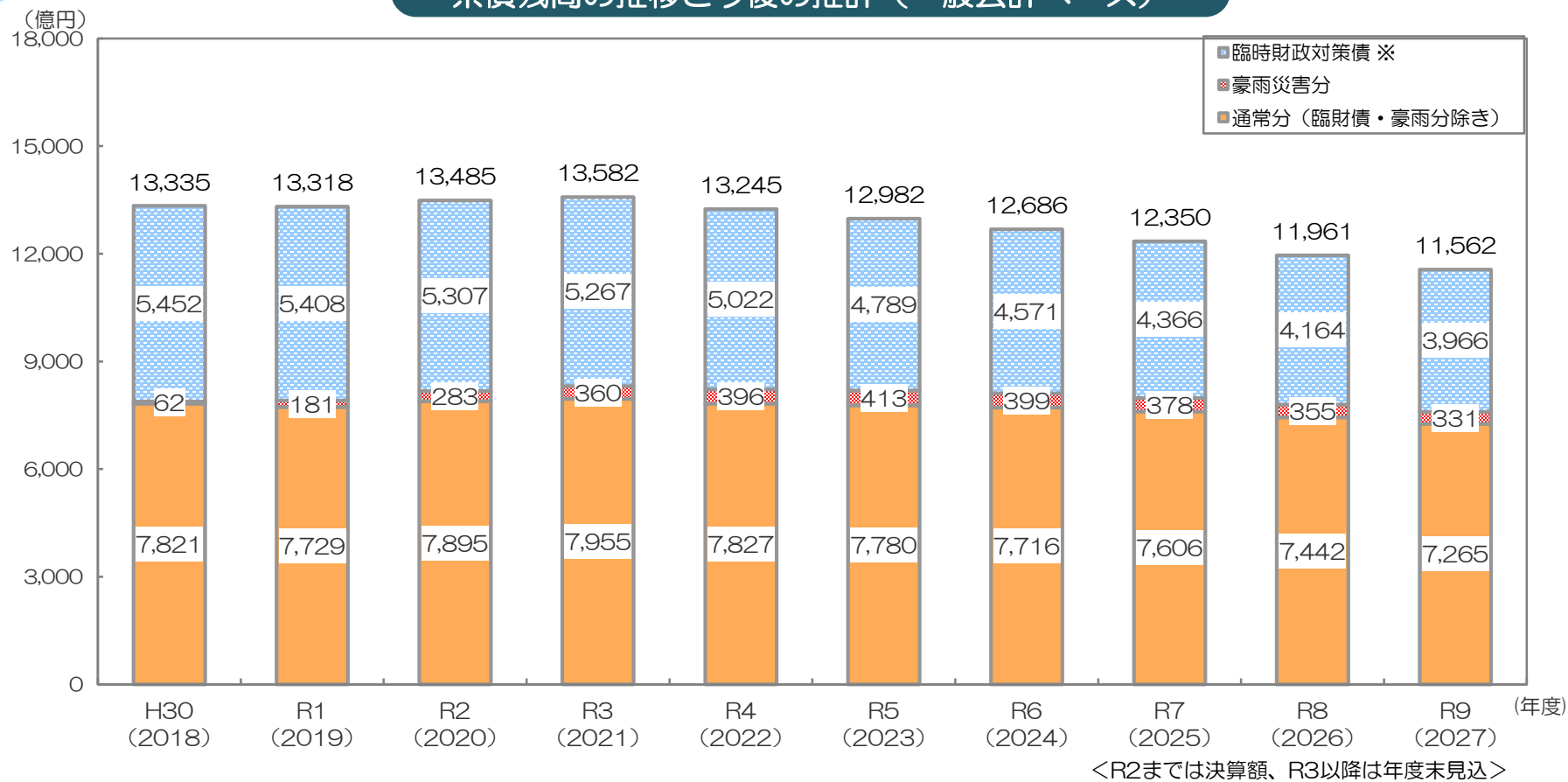
留意事項

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費については、国庫補助金等の特定財源を活用して実施することとして試算
- 岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業及び水島警察署庁舎建替整備事業については令和4年度に基本設計を予定しており、令和5年度以降の事業費が未確定であるため、試算には織り込んでいない

県債残高の推移と将来推計

■ 県債残高は緩やかに減少していく見込みです。

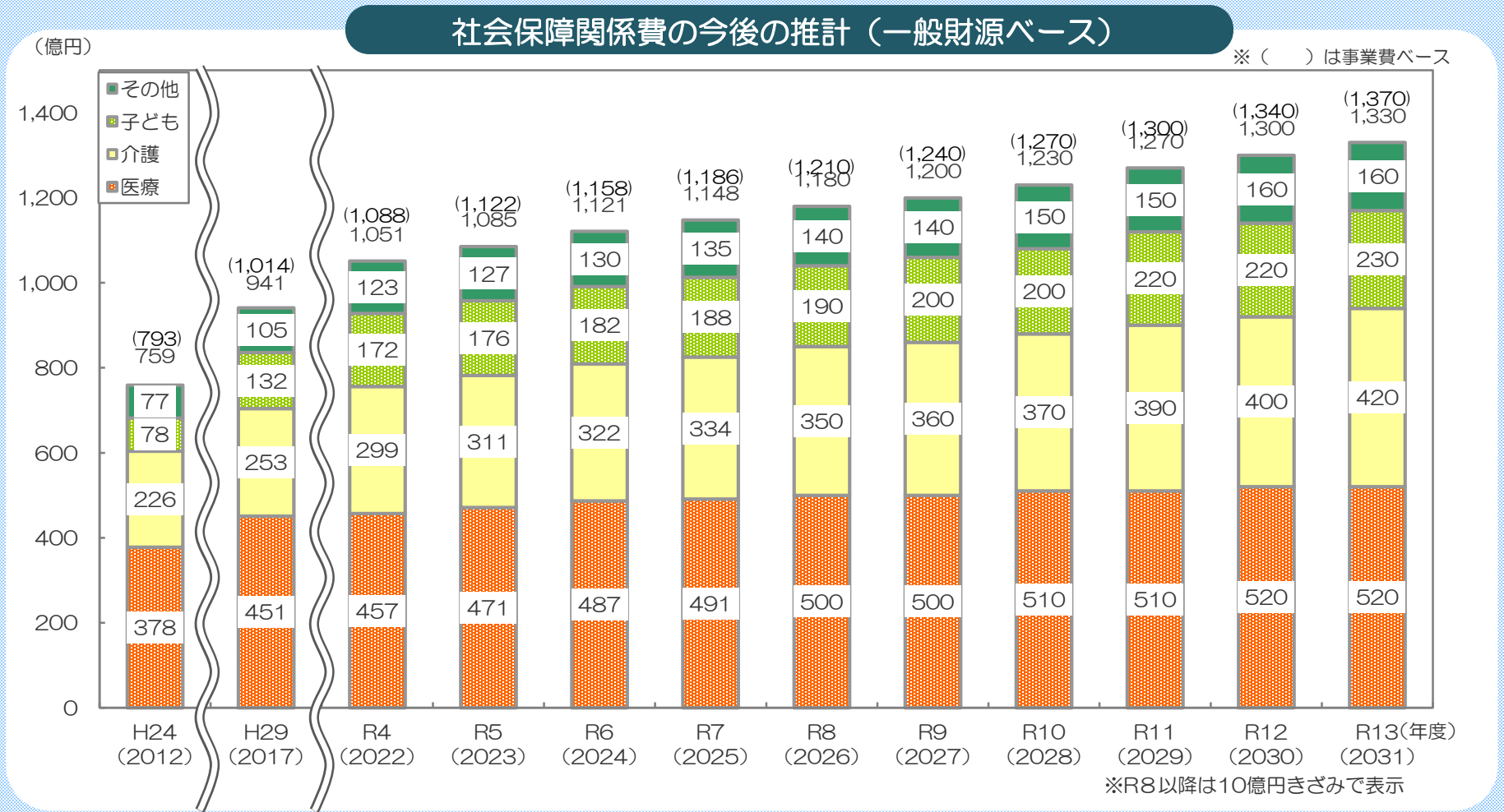
県債残高の推移と今後の推計（一般会計ベース）



※ 地方交付税の代替として発行するため、返済に要する費用は元金、利子ともに後年度に地方交付税で手当てされますが、本来、地方交付税率の引き上げ等により国が責任を持って対応すべきものであることから、その縮減・廃止を全国知事会等を通じて国に申し入れています。

社会保障関係費の将来推計

■ 社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も年30～40億円程度増加する見通しです。



医療：後期高齢者医療費、国民健康保険費、難病医療費、母子医療対策費、結核健康診断・医療費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金
介護：介護給付費負担金、介護保険財政安定化基金積立金
子ども：子ども・子育て支援新制度給付費、児童手当費、児童保護費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費
その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、特別障害者手当等給付費、精神保健措置費、生活困窮者自立支援費

コロナ関連予算

「感染拡大防止策と医療提供体制の整備」と「地域経済の維持と事業の継続のための支援」の2つの柱により、総額約3,106億円で、新型コロナウイルス感染症を契機とする社会の大きな変化などへの対応に向けた取組を進めます。

コロナ
関連予算

総額
約 **3,106** 億円

(内訳) 令和元年度予算	6億円
令和2年度予算	1,030億円
令和3年度予算	1,575億円
令和4年度当初予算	494億円

※内訳は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

※令和3年度予算額に2月補正追加分を反映しました。

2つの柱

感染拡大防止策・
医療提供体制整備

総額
約 **2,186** 億円

- ・重点医療機関等の病床確保の支援
- ・軽症者等療養施設の借上
- ・ワクチン接種体制の確保 など

地域経済維持・
事業継続支援

総額
約 **920** 億円

- ・県内企業のデジタル化推進支援
- ・ポストコロナに対応した持続可能な観光地づくり
- ・生活福祉資金の貸付 など

次ページ以降で、令和4年度に実施する主な事業を紹介します。

感染拡大防止策と医療提供体制の整備

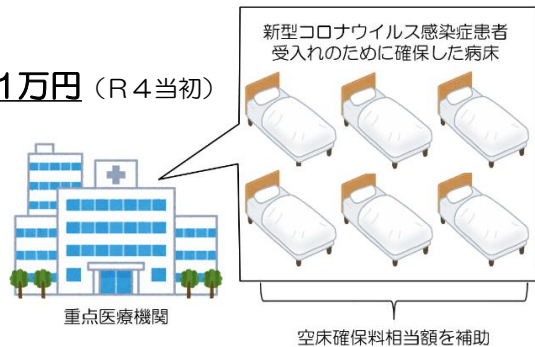
「感染拡大防止策と医療提供体制の整備」として、重点医療機関における病床確保をはじめ、軽症者等療養施設の確保、ワクチン接種体制の確保、PCR等検査体制の整備などを行います。

医療体制の整備

重点医療機関体制整備補助金

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する重点医療機関に対し、空床確保料相当額を補助します。

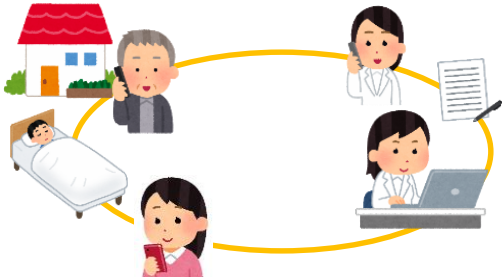
■事業費総額
157億4,101万円（R4当初）



自宅療養サポートセンター運営事業

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症で自宅療養されている方の症状等に関する24時間の相談の受付や、スマートフォン等のアプリを活用した健康観察業務を行います。

■事業費総額 **4,135万円**（R4当初）



新型コロナウイルス軽症者等療養施設借上事業

- 事業内容
医学的に症状の軽い方や入院治療が必要ないと医師が判断した方について、宿泊施設での療養を実施することとし、施設の借上及び運営を行います。

■事業費総額 **71億6,451万円**（R4当初）



医療体制整備事業

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症の重症の肺炎患者の治療に必要な人工呼吸器、体外式膜型人工肺（ECMO）等の整備や、検査機器（PCR装置等）の整備に必要な費用を医療機関に補助します。

■事業費総額 **11億7,185万円**（R4当初）



感染拡大防止策と医療提供体制の整備

感染拡大の防止

PCR等検査無料化事業

- 事業内容
健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方が、「ワクチン・検査パッケージ制度」及び民間の自主的な取組のために必要となる検査を無料化します。
また、感染拡大傾向が見られる場合に、都道府県知事の要請により行う検査を無料化します。

■事業費総額 43億9,629万円（R3補正）

検査実施イメージ



保健所疫学調査体制等整備事業

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症の行政検査について、検査数の増加に対応するために、検体採取、検体輸送、検査を民間事業者等に委託するなど、保健所の疫学調査体制の整備を図ります。

■事業費総額 6億5,983万円（R4当初）



県による集団接種会場の設置・運営事業

- 事業内容
県において、新型コロナワクチン集団接種会場を設置・運営し、接種を希望される方の接種機会を拡大するとともに、市町村が実施主体であるワクチン接種を支援します。

■事業費総額 9億565万円（R4当初）



学校等における感染症対策等支援事業

- 事業内容
県立学校において、学校教育活動を継続していくために必要となる保健衛生用品の整備や校舎消毒業務を実施します。

■事業費総額 2億1,156万円（R3補正）



地域経済の維持と事業の継続のための支援

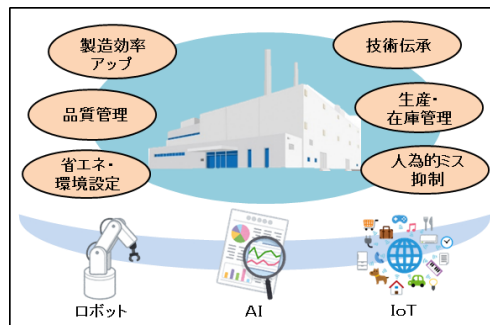
「地域経済の維持と事業の継続のための支援」として、県内企業のデジタル化推進や事業継続支援、観光需要の喚起、その他様々な分野における事業者支援を行います。

中小企業等への支援

県内企業のデジタル化推進支援

- 事業内容
県内中小企業のデジタル化推進に資する設備導入支援や専門家による支援を行います。

- 事業費総額 **2億4,336万円**
(R4当初 999万円、
R3補正 2億3,337万円)



県内企業の事業継続支援

- 事業内容
県中小企業支援センターの体制を強化するとともに、簡易版BCPの策定支援等を行います。

- 事業費総額 **5,806万円** (R4当初)



観光需要の喚起

おかやまハレ旅キャンペーン事業

- 事業内容
国の補助制度を活用し、都道府県が実施する「新たなGo To トラベル」として、県内旅行の割引や土産物店等で使える地域クーポン券の発行により、観光需要を喚起します。

- 事業費総額 **57億1,568万円** (R3補正)



岡山に泊まってカンパイ&おかわりキャンペーン事業

- 事業内容
食事の際に追加注文した地酒等の割引や、県産品が抽選で当たるキャンペーンを県内宿泊者を対象に実施し、消費単価のアップと誘客を促進します。

- 事業費総額 **1億1,700万円** (R3補正)



豪雨災害関係予算

豪雨災害からの一日も早い復旧・復興を実現するため、「被災者の生活とくらしの再建」、「公共施設等の復旧」等の各種施策に着実に取り組んでまいります。

豪雨災害
関係予算

総額
約 **1,610** 億円

(内訳) 平成30年度予算	949億円
令和元年度予算	320億円
令和2年度予算	204億円
令和3年度予算	68億円
令和4年度当初予算	70億円

※内訳は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

被災者の生活とくらしの再建

住まい確保のサポート

事業期間 平成30年度～令和5年度

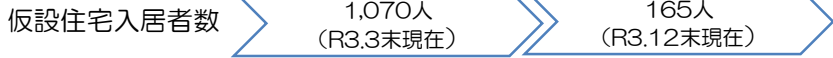


■事業内容

応急仮設住宅入居者の転居に必要な費用を助成するとともに、孤立防止のための見守りや相談を行う市町村を支援します。

■R4予算額 3,834万円

■事業の進捗状況



応急仮設住宅借上事業

事業期間 平成30年度～令和5年度

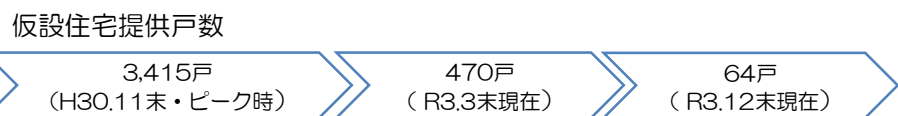


■事業内容

平成30年7月豪雨災害により、住宅が全壊等し、居住する住宅がない被災者に対し、住まいを確保します。

■R4予算額 4,400万円

■事業の進捗状況



公共施設等の復旧

甚大な被害が生じた河川の改良復旧

事業期間 平成30年度～令和5年度

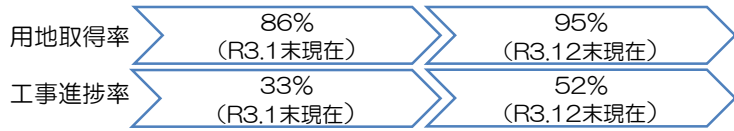
- 事業箇所 高梁川水系末政川他2河川、旭川水系砂川
- 高梁川水系高梁川

■事業内容 堤防整備（嵩上げ・強化）、橋梁架替等

■R4予算額 50億3,260万円

■事業の進捗状況

河川激甚災害対策特別緊急事業及び河川災害復旧等関連緊急事業



堤防嵩上げ・堤防強化

末政川

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン

第3次晴れの国おかやま生き生きプランは、県政において最上位に位置付けられる総合的な計画であり、県政推進の羅針盤として、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けて、令和6（2024）年度までに重点的に取り組む行動計画という2つの性格を併せ持つものです。

県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

3つの重点戦略と17の戦略プログラム

I 教育県岡山の復活

90億円
(R3：95億円)

【戦略プログラム名】

- ① 学ぶ力育成
- ② 徳育・体育推進
- ③ グローバル人材育成

II 地域を支える産業の振興

513億円
(R3：549億円)

【戦略プログラム名】

- ① 企業誘致・投資促進
- ② 企業の「稼ぐ力」強化
- ③ 観光振興
- ④ 儲かる農林水産業加速化
- ⑤ 働く人応援

III 安心して豊かさが実感できる地域の創造

771億円
(R3：805億円)

【戦略プログラム名】

- ① 保健・医療・福祉充実
- ② 結婚・妊娠・出産応援
- ③ 子育て支援充実
- ④ 防災対策強化
- ⑤ 暮らしの安全推進
- ⑥ 持続可能な中山間地域等形成
- ⑦ 快適な環境保全
- ⑧ 生きがい・元気づくり支援
- ⑨ 情報発信力強化

令和4年度
当初予算

**3つの重点戦略
合計 1,374億円**
(R3：1,449億円)

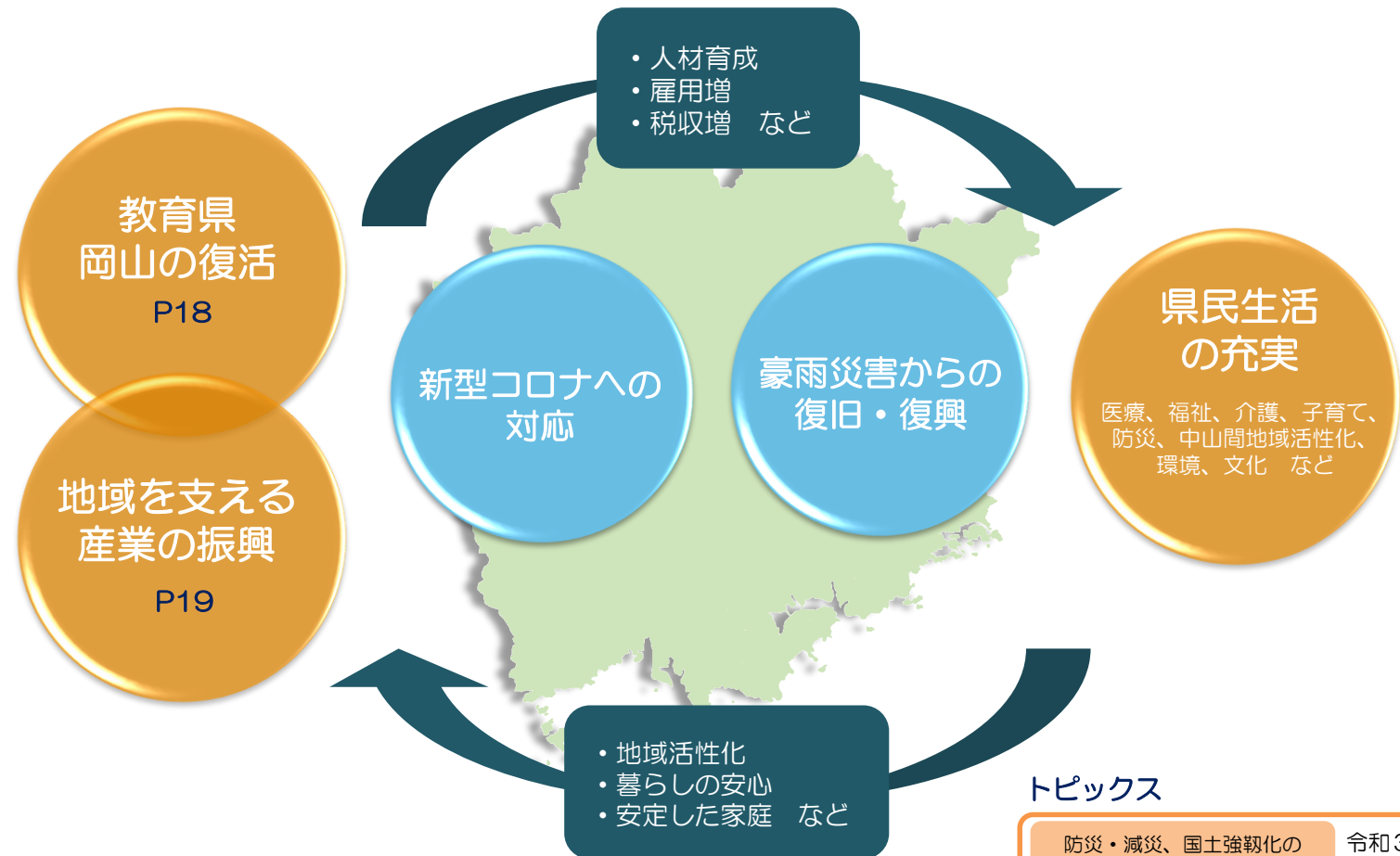


※社会保障関係費は含んでいません。
※3つの重点戦略に分類しがたいものは除いています。

【各重点戦略の主な減額要因】
重点戦略Ⅰ：幼児教育支援事業補助金の要望減に伴う減、生徒数の減に伴う私立学校経常費補助金の減 等
重点戦略Ⅱ：新型コロナウイルス感染症対応資金等の実績見込みの反映に伴う減、中小企業等グループ施設等復旧整備資金貸付金の実績見込みの反映に伴う減 等
重点戦略Ⅲ：県庁舎耐震化整備事業の進捗による減、平成30年7月豪雨災害関連公共事業の進捗による減 等

当初予算のポイント

「ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた施策を含む新型コロナウイルス感染症への対応」と「豪雨災害からの復旧・復興」に加え、岡山の未来を担う子どもたちの「教育の再生」と、豊かな県民生活を支える雇用や税収の基盤となる「産業の振興」に引き続き重点的に予算配分し、県民生活の充実につながる好循環を加速させるための施策を盛り込みました。



トピックス

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保
令和3年度補正予算と組み合わせて実施 **P20**

次ページ以降で、主な事業を紹介します。

教育県岡山の復活

教育の再生に向けた成果が出始めたところであり、Society5.0の到来などによる社会変化等を踏まえながら、引き続き、下記のような重点事業等に取り組むことにより、教育県岡山の復活を目指します。

令和4年度予算の概要

学ぶ力育成プログラム

- キャリア教育の推進、子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり、教師の授業力の向上、就学前教育の質の向上、高等学校における学力の向上など

81億円（R3：85億円）

徳育・体育推進プログラム

- 不登校等を生まない学校づくりの推進、道徳教育を中心とした規範意識の確立、暴力行為等への対策の推進、青少年の健全育成・非行防止対策の推進、子どもたちの体力の向上など

7.2億円（R3：7.4億円）

グローバル人材育成プログラム

- 国際的に活躍できる人材の育成、Society5.0に向けた人材の育成、時代の変化に対応した魅力ある学校づくりなど

1.7億円（R3：2.1億円）

令和4年度の主な重点事業

- 私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充^[拡]
 - 教育の質の向上や私立学校の安定的経営の確保、保護者の負担軽減に資するため、私学助成の充実を図ります。
- 主体的な学びの基盤づくり事業
 - 放課後をはじめ朝学習や休憩時間等の補充学習へ支援員を配置し、学習内容の確実な定着を図ります。
- 部活動指導員配置事業^[拡]
 - 地域人材を部活動指導員として配置し、教員が子どもと向き合う時間を確保します。



地域人材による部活動指導

- スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
 - 不登校や問題行動等の解決を図るため、スクールソーシャルワーカーを派遣し、多角的な支援体制を整備します。
- 学級崩壊等早期対応事業
 - 集中指導員を学校へ派遣し、学校及び市町村教委へ助言・支援を行うとともに、児童生徒の教室復帰に向けた学習支援等を行う別室指導支援員の配置等を行います。



SC・SSWとの校内ケース会議

＜生き活き指標＞
小・中・高等学校における暴力行為の発生割合（児童生徒1千人当たり）の全国平均との差
+0.4件（R2）→ ±0件（R6目標）

- 未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業
 - 留学促進フェアや産学官が連携した奨学金等により、県内学生等の海外留学を促進し、グローバル人材の育成を図ります。

地域を支える産業の振興

戦略的企業誘致の推進や中小企業等の持続的な成長・発展支援、滞在型観光等に向けた観光振興の取組を中心とした、下記のような重点事業等に取り組むことにより、さらなる産業の振興を図ります。

令和4年度予算の概要

企業誘致・投資促進プログラム

- 戦略的誘致施策の推進、企業ニーズに応じた産業用地の確保、県内への国内拠点設置の促進、水島港の機能強化など

239億円（R3：249億円）

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

- 企業の持続的な成長・発展支援、Society5.0の時代に対応するイノベーションの推進、地域特性を生かしたマーケティング戦略の展開など

92億円（R3：124億円）

観光振興プログラム

- 滞在型観光の推進、多様な主体と連携した魅力発信、国・地域の特性を踏まえたインバウンド戦略の展開と航空ネットワークの拡充など

9.1億円（R3：11億円）

儲かる農林水産業加速化プログラム

- マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出拡大、桃・ぶどうの供給力の強化など

169億円（R3：161億円）

働く人応援プログラム

- 若者の県内定着を進める就職支援、県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援、意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進など

3.6億円（R3：3.7億円）

令和4年度の主な重点事業

産業団地開発支援事業

- 市町村が行う産業団地開発事業の経費に対して、無利子貸付を行います。

ウィズコロナに対応した販路開拓支援事業【拡】

- 発注企業・受注企業それぞれのニーズにあった取引あっせん手法による販路開拓支援を行います。



おかやま県産品販路拡大加速化事業【新】

- 県産品の販路開拓促進のため、展示会やECサイトでの催事等への出展を支援します。

＜生き活き指標＞あっせん・サポート等による取引成立件数
442件／年（H28～R元平均）→ 530件／年（R6目標）

県北アートを切り口とした県観光振興事業【新】

- 県北地域で盛り上がりを見せる「アート」を切り口に、県観光振興を図るべく「アートプロジェクト」の令和6年秋開催に向け取り組みます。



＜生き活き指標＞観光消費額
1,737億円（H27～R元平均）→ 1,750億円（R6目標）

岡山白桃リノベーション事業

- 全国に誇る本県の白桃ブランドを維持するため、園地面積の拡大や生産性向上による経営の大規模化、気候変動対策等を進めます。



おかやま就活サポート事業【拡】

- Uターン就職等の魅力を語る「就活サポーター」制度の導入や合同企業説明会の開催等により県内企業の人材確保を支援します。

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）に呼応した施策について、機を逃さず予算措置を講じます。



※内訳は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策
激甚化する風水害や巨大地震等から命や財産を守るため、流域治水やインフラ施設の老朽化対策等を推進します。

道路

- 道路施設の老朽化対策
 - 道路法面の落石や崩壊対策
- <道路施設>
橋梁、トンネル、舗装等



砂防

- 土砂災害防止施設の整備
- <土砂災害防止施設>
砂防、地すべり、急傾斜対策施設



河川

- 河道掘削や堤防整備、橋梁架替え等
- 河川管理施設（排水機場等）の老朽化対策



農業水利施設

- 農業水利施設（排水機場等）の老朽化対策



デジタル化関連予算

行政のデジタル化と合わせ、教育や産業、福祉など各分野においてデジタル技術やデータを活用し、戦略プログラムの目的達成に取り組むことで、地域社会の活力の創造や県民生活の向上を図り、社会全体のデジタル化を推進します。以下に主な事業を紹介します。

学び力育成プログラム

ICT環境整備への助成 (P23)

私立学校が取り組むICT環境整備に対し、助成します。

GIGAスクール構想の推進 (P23)

ICT支援員による訪問支援やコールセンターの設置、研修の充実等により、県立学校への支援体制の強化や教員のスキル向上を図るとともに、ICTを活用した授業環境のさらなる高度化を行います。

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

県内企業のデジタル化推進支援 (P14)

企業の設備等導入を補助するとともに、設備等を導入した企業に専門家を派遣し、さらなる生産性向上の取組を支援します。

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業 (P29)

情報関連企業と連携したIoT等の導入支援や専門家等の派遣、人材育成研修等を行うとともに、デジタル技術に関するセミナー等を行います。また、5Gを活用したIoT等の研究開発等を行う企業を支援します。

オンラインによる下請け取引支援事業 (P28)

県外企業の情報に精通した現地専門調査員により、発注案件を収集し、オンラインによる個別あっせんや商談会を実施します。

産業人財育成事業 (P28)

デジタル化をテーマにした研修を実施し、デジタル技術の活用により、企業の課題を解決に導くキーパーソンとなる人材の育成を支援します。

儲かる農林水産業加速化プログラム

6次産業化DX活用推進事業【新】

DX活用講座やアドバイザーによる相談対応等を通じて、6次産業化を目指す事業者への支援を行います。

保健・医療・福祉充実プログラム

介護現場のデジタル化支援

介護現場でのICT導入や介護ロボット導入の取組を支援し、介護従事者の負担軽減や業務効率化を目指す取組を支援します。

行政のデジタル化

県庁デジタル推進事業 (P52)

ICT技術を活用した業務の効率化や職員のITリテラシーの向上等により、県庁のデジタル化を推進するとともに、デジタル社会の基盤であるマイナンバーカードの普及を図ります。

テレワークシステムの充実 (P52)

柔軟で多様な働き方を可能とするため、知事部局等の職員がテレワークを実施できる環境を充実させます。

戦略プログラム

重点戦略Ⅰ 教育県岡山の復活

学ぶ力育成プログラム 23

徳育・体育推進プログラム 25

グローバル人材育成プログラム 26

重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

企業誘致・投資促進プログラム 27

企業の「稼ぐ力」強化プログラム 28

観光振興プログラム 31

儲かる農林水産業加速化プログラム 33

働く人応援プログラム 34

重点戦略Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造

保健・医療・福祉充実プログラム 36

結婚・妊娠・出産応援プログラム 38

子育て支援充実プログラム 39

防災対策強化プログラム 40

暮らしの安全推進プログラム 44

持続可能な中山間地域等形成プログラム . . . 45

快適な環境保全プログラム 47

生きがい・元気づくり支援プログラム 50

情報発信力強化プログラム 51

プランの効果的な推進に向けた取組 52

I 教育県岡山の復活 ①学ぶ力育成プログラム

キャリア教育の充実を推進するとともに、学校経営の支援、一人ひとりの学習状況の的確な把握、授業改善の一層の推進、補充学習指導の充実、家庭学習指導の徹底等により、子どもたちの学ぶ力を育み、学力の確実な定着を図ります。

学ぶ力の育成

[9,290万円]

補充学習支援の充実により、個別指導等によるつますきの解消や学習習慣の定着を図るとともに、教員の多忙化を解消し、児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

- 主体的な学びの基盤づくり事業
放課後をはじめ朝学習や休憩時間等の補充学習へ支援員を配置し、ドリル学習など基礎基本の徹底により、学習内容の確実な定着を促進

■部活動指導員配置事業【拡】

部活動指導を行う指導員を配置し、教員の多忙化を解消するとともに、教員が生徒と向き合う時間を確保

(配置拡充)

135人→142人(市町村立中学校)

15人→23人(県立学校)



G IGAスクール構想の推進

[8,385万円]

児童生徒1人1台端末などの学校ICT環境を効果的に活用するための支援体制の強化や教員のスキル向上を図るとともに、授業等におけるICTの効果的な活用について研究します。

- ・ICT支援員配置事業
- ・ICT活用指導力レベルアップ推進事業
- ・通級による指導におけるICT活用研究事業
- ・特別支援学校におけるICT授業充実事業



私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充

[3,327万円]

授業へのICT活用に要する経費を補助するなど、教育の質の向上や私立学校の安定的な経営の確保に資するため、私学助成の充実を図ります。

- ICT環境整備への助成
学校法人が取り組むICT環境整備に要する経費に対し、補助対象経費の1/2を助成
- 授業目的公衆送信補償金制度に基づく補償金に対する私立学校への補助【新】
授業目的公衆送信補償金制度を活用する私立高等学校等が支払う補償金に対する補助制度を新設

地域と連携した課題解決的な学習活動の充実

[1,238万円]

産業や地域の活性化を担う人材を育成、確保するため、小学校から高校まで一貫して、地域と連携して課題解決に挑む取組等を行います。

- ・「君に届け！」夢への架け橋事業
- ・おかやま夢発信・交流事業
- ・岡山型課題解決型学習(PBL)ガイドブック作成事業
- ・高校生探究フォーラム

私立学校に通う児童生徒の保護者負担の軽減

[2億5,906万円]

拡 充

低所得世帯等に対する教育費負担を軽減するなど、意欲ある児童生徒が安心して勉学に打ち込める環境を作ります。

■奨学のための給付金の給付額の拡充

非課税世帯を対象に私立高校生等への支給額を増額

- ・全日制等（第1子）
年額129,600円 → 134,600円
- ・全日制等（第2子以降）
年額150,000円 → 152,000円
- ・通信制・専攻科
年額 50,100円 → 52,100円

■私立小中学校等の家計急変世帯への支援制度の新設

入学後に家計急変した児童生徒の継続的な学びを支援

- ・支援額 年額336,000円（月額28,000円）
- ・対象者 家計急変後の年収が400万円未満
＋資産保有額700万円未満

私立高等学校納付金減免補助金

[2億3,942万円]

経済的理由により修学に支障をきたす生徒に対して、納付金（授業料や施設整備費など）の減免を行う私立高等学校を支援します。

教師の授業力向上

[2億2,596万円]

校長の学校経営アクションプランに基づく取組の支援や、学習内容の定着、授業改善に向けた取組を推進するとともに、教員の多忙化を解消し児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

- ・岡山県学力・学習状況調査
- ・学力定着状況確認テスト
- ・教科指導支援事業
- ・学校経営力向上支援事業
- ・授業改革推進リーダー・推進員の配置
- ・外部機関と連携した指導力向上事業
- ・教師業務アシスタント配置事業



I 教育県岡山の復活 ②徳育・体育推進プログラム

新たな長期欠席・不登校や、問題行動を生まない学校づくりを進めるとともに、道徳教育の充実等を通じて、規範意識や自尊感情、思いやりの心、生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。また、子どもたちが生涯にわたってたくましく生きるために必要な体力向上や健康づくりを推進します。

子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備

[2億1,914万円]

スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用することで、関係機関等との連携や支援体制を強化し、不登校・問題行動等の解消や暴力行為、授業エスケープの早期解決を図ります。

■スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
社会福祉等の知識をもつ専門家を派遣し、関係機関との連携によって多角的に児童生徒の問題行動等の背景や要因に早期から対応

■学級崩壊等早期対応事業
学級の荒れが見え始めた学校に対して、集中指導員の派遣や別室指導支援員を配置し、暴力行為や授業エスケープへの対応を行うことで、生徒指導体制の強化と落ち着いて学習できる環境を整備

子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備 (心のケアやいじめ対策)

[1億9,028万円]

スクールカウンセラー等の専門家を活用し、学級不適應等の予防と解消を図るほか、アプリを利用した相談・報告システムを活用し、子どもたちが落ち着いて学習できる環境を整備します。

- ・スクールカウンセラー配置事業
- ・思春期サポート事業
- ・学級サポートチーム派遣事業
- ・悩みや不安を抱えた時の匿名相談アプリ活用事業

長期欠席・不登校対策

[9,556万円]

長期欠席・不登校対策による学校の組織的な対応等を全県で普及・徹底するとともに、別室指導の専属教員等を配置することにより、子どもたちの教室復帰に向けた取組の研究を行います。

- ・小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業
- ・不登校対策別室指導実践研究

スマホ・ネット問題総合対策推進事業

[212万円]



児童生徒によるスマホサミットを開催するとともに、スマートフォン等の利用実態等を把握することで、児童生徒への指導や保護者への啓発を効果的に行い、ネット上のいじめやトラブルを防止します。

- ・生徒指導上の課題解決に向けた効果的な対応策普及促進事業



I 教育県岡山の復活 ③グローバル人材育成プログラム

英語力の向上、高校生や大学生等の海外留学の促進、日本文化を学ぶ機会の充実等により、国際的に活躍できる人材を育成します。また、Society5.0の到来も見据え、情報処理や地域課題解決の基盤となる能力を身に付ける教育の充実を図るなど、新しい時代の要請に応えられる人材の育成を進めます。

未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業

[1,045万円]

留学促進フェアや産学官が連携した奨学金等により、県内学生等の海外留学を促進し、グローバル人材の育成を図ります。

- 留学促進フェア
留学経験者・関係機関によるセミナーや海外大学等との相談会等を実施
- 国際交流員等による出前講座【**拡**】
国際交流員等が県内の高校・中学等に出向き、「自身の体験に基づく留学の意義・魅力」を内容とする講座を実施
- 未来ハトビタテ！おかやま留学応援事業
 - ・留学支援プログラムの実施
産学官が連携し、県内企業等からの協賛金をもとに県内学生等に対する留学のための奨学金制度を実施
 - ・派遣学生等の交流・情報交換の場の設置【**新**】
SNSを活用した派遣学生等の交流・情報交換の場を設置
- 大学等の協定締結拡大支援
留学先の選択肢を充実させるため、各国の大使館等の協力を得て、県内大学等の協定校の拡大等を支援
- 地元経済界からの支援拡大【**新**】
未来ハトビタテ！おかやま留学応援事業の周知等や協賛企業のイメージアップを図るための認定制度を創設



グローバル人材の育成

[3,047万円]

グローバルに活躍できる人材を育成するため、海外留学やオンライン国際交流の促進、大学等との連携による高度な学びを提供する仕組みの構築など、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

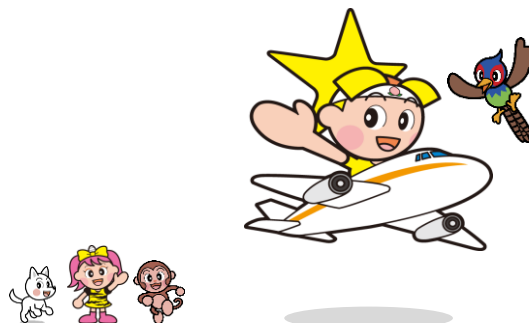
- ・高校生留学支援事業
- ・ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業
- ・グローバル・リーダー育成拠点構築事業
- ・オンライン国際交流コーディネーター配置事業

おかやま創生を担う人材の育成

[1,470万円]

本県の産業や地域の活性化を担う人材を育成・確保するため、県立高校の魅力化に向けた取組を行います。

- ・高校と地域で創る未来の学びプロジェクト



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ①企業誘致・投資促進プログラム

企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備により、県内の生産・雇用への誘致効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートをはじめ本県経済を牽引する企業の投資を一層促進します。

戦略的企業誘致推進事業

[1億5,116万円]

県内への新規企業立地や投資の促進を図るため、本県の優れた操業環境等を戦略的にPRするとともに、企業ニーズに応じた産業用地確保に向け、市町村による産業団地開発への支援を行います。

- 企業誘致優遇制度の活用
業種や規模、投資内容に応じた、様々な優遇制度を活用し、積極的な誘致活動を実施
- 晴れの国おかやま立地環境PR事業
東京、大阪でのセミナーを隔年で開催するとともに、デジタルマーケティングを活用して、全国で産業用地を探している企業へ本県の優位性を直接PR
- 産業団地開発調査支援事業
市町村が産業団地開発に向けて実施する開発候補地の適地調査や廃校・廃工場等の造成工事を伴わない土地を対象とした活用候補地の適性調査等を支援
- 産業団地開発支援事業
市町村が行う産業団地開発事業の経費に対して無利子貸付を実施



公共バルクターミナル整備事業

[5,999万円]

国際バルク戦略港湾水島港において、バルク貨物輸送に必要な航行安全の検討や荷役機械の整備を行います。また、入港船舶の滞船対策として、中型穀物船2隻同時接岸に対応した係留施設を設けます。

- 内航船バース配置変更後の運用時の航行安全検討
- 荷役機械整備【新】
- 入港船舶の滞船対策【新】



水島港機能強化事業

[3,264万円]

コンテナ貨物の定期航路の維持・拡大及び集荷促進を図り、水島港の利便性向上を目指します。

- ・ 国際コンテナ定期航路強化促進事業
10,000総トン以上の船舶：入港料相当額の100%を補助
10,000総トン未満の船舶：入港料相当額の50%を上限に補助
- ・ コンテナ貨物集荷促進事業（バースカーゴ補助）
令和2年取扱貨物量を維持した場合、1 TEU当たり100円交付
- ・ コンテナ貨物集荷促進事業（集荷促進補助）
取扱貨物量の伸びに応じて、増加貨物1 TEU当たり3,000円交付

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

生産性向上の取組や中堅企業の育成、首都圏や海外への販路開拓等を支援するとともに、大学等の知を活用しながらSociety5.0の時代に対応する研究開発等を支援し、企業の持続的な成長・発展を推進します。併せて、事業承継を契機とした新たな事業展開等の支援に加え、県内企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

コロナからの回復！地域を支える経営力・ 稼ぐ力強化推進事業

[9,050万円]

拡 充

感染症の影響を受けている県内企業に対し、行政と支援機関が連携してポストコロナを見据えた取組を支援します。

■ 県中小企業支援センター事業

- ・ 専門家派遣事業 **[拡]**
- ・ デジタル化推進窓口設置事業 **[新]**

■ 産業人財育成事業 **[拡]**

企業の生産性向上やデジタル技術の活用等により、企業の課題を解決に導くキーパーソンとなる人材を育成するための研修を実施

■ 事業承継拡大支援事業 **[拡]**

事業承継に支障となる経営課題のある企業に対し、セミナーや専門家による経営改善等を支援

■ 中小企業BCP（事業継続計画）推進事業 **[新]**

- ・ 簡易版BCP策定支援事業
災害等に備えることを目的に、作成が容易な簡易版BCPモデルを普及するため、セミナーや実践講座を開催

■ サービス関連産業支援強化事業 **[新]**

- ・ サービス産業生産性改善普及展開事業
感染症の影響を受けたサービス関連事業者に対して、現場改善の専門家を派遣し、課題改善やデジタル対応等を支援



ものづくり企業販路開拓支援事業

[1億5,078万円]

ポストコロナを見据えたサプライチェーンの構築や新たなビジネスチャンスを創出するため、展示会・商談会を開催・拡充し、異分野・成長分野などへの販路開拓を支援します。

■ ウィズコロナに対応した販路開拓支援事業 **[拡]**

個別あっせんや各種商談会の開催・専門性の高い展示商談会への出展など、発注企業・受注企業それぞれのニーズにあった取引あっせん手法による販路開拓支援を実施

■ おかやまテクノロジー展（OTEX）開催事業

県内の機械系ものづくり企業等の技術力・製品等を広くアピールすることで、県内外の大手メーカーとのマッチング機会を創出し、販路拡大を図るための大規模展示商談会を開催

■ オンラインによる下請け取引支援事業

県内企業の販路開拓を図るため、県外企業の情報に精通した現地専門調査員を県外に配置し、発注案件の情報収集や現地・オンラインによる商談会を開催し取引支援を実施



おかやまテクノロジー展(OTEX)

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業

[2,925万円]

情報関連企業と連携したＩｏＴ等の導入支援や専門家等の派遣、人材育成研修等を行うとともに、デジタル技術に関するセミナー等を行います。また、５Ｇを活用したＩｏＴ等の研究開発等を行う企業を支援します。

■ ＩＴ／ＩｏＴ支援サポーター活用事業

専門的知識を有する「ＩＴ／ＩｏＴ支援サポーター」が、県内企業からの相談に応じるとともに、県内外の情報関連企業等とのマッチング等を実施

■ ＩｏＴ等導入実践研修等事業

中小企業におけるＩｏＴ等の導入実践に向け、経営者の理解を促進するための、経営者向けのＩｏＴ等のソリューションや導入事例を紹介するオンラインセミナーを実施

■ デジタル化推進窓口設置事業（再掲）**【新】**

中小企業等のデジタル化による生産性の向上や販路開拓等の取組などへの相談対応、現場でのアドバイス、専門家派遣などを行うための窓口を設置

■ 産業人財育成事業（再掲）

急速かつ広範に変化するデジタル化等に対応し、企業の課題を解決に導くキーパーソンとなるデジタル技術の活用に関わる人材を育成するための研修を実施

■ 中小企業デジタル化推進支援事業**【新】**

デジタル技術の普及促進や人材育成のため、デジタル技術に関するセミナー、業種業態ごとの事例検討会の開催及びデジタル化推進事例集の作成・配布等を実施

■ ＩｏＴ等活用ものづくりトライアル事業

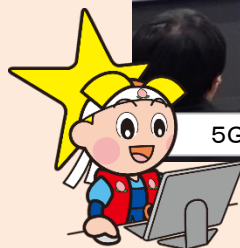
県内情報関連企業等で構成する「ＩｏＴ等導入推進協力隊」を県内中小企業に派遣し、ＩｏＴ等の導入計画の策定、実証実験の実施等を支援

■ ５Ｇ活用チャレンジ！ＩｏＴ研究開発等支援事業

５Ｇについて、通信事業者と連携してセミナー等を通じた普及啓発等を実施するとともに、５Ｇオープンラボにおける５Ｇを活用したＩｏＴ等の研究開発等を支援



5G活用セミナー



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

ものづくり企業のグリーン成長支援事業

[7,303万円]

グリーン成長戦略をきっかけとした県内ものづくり企業の
新技術・新製品開発の取組等を支援します。

- おかやまグリーン成長支援事業【新】
 - ・グリーン成長技術連携支援強化事業
 - ・グリーン成長分野参入促進事業
- 次世代産業育成事業【拡】
 - ・実践的オープンイノベーション促進事業
 - ・次世代産業研究開発プロジェクト創成事業
- 高付加価値加工技術支援事業
 - ・高付加価値加工技術支援事業
 - ・ものづくり人材育成事業



Society5.0対応イノベーション推進事業

[1億7,196万円]

「岡山県 企業と大学との共同研究センター」を核として、
企業と大学とのマッチングや共同研究の促進、大学での
企業人材の育成等を推進するとともに、中小企業の研究開発
を支援します。

おかやま販路開拓推進事業

[4,179万円]

食品の販路開拓に取り組むとともに、海外需要が高まって
いる日本酒の振興にも取り組みます。

- ・岡山県産の日本酒ブランディング・プロモーション事業
- ・岡山フードバレー推進事業
- ・目指せ新販路！首都圏バイヤー連携事業

県産品の販路開拓プロジェクト

[5,370万円]

県産品の販売力強化を総合的に支援し、販売促進、販路拡大に
つなげるとともに、商品開発力の向上、県産品の認知度向上を
図ります。

- おかやま県産品販路拡大加速化事業【新】
 - ・販売力の強化
 - ・商品力の向上
- 海外ECサイト導入・スキルアップ支援事業
- 岡山デニム海外プロモーション事業



岡山デニムを使った作品に
よるファッションショー

Ⅱ 地域を支える産業の振興

③観光振興プログラム

積極的な観光情報の発信や戦略的な観光プロモーションを展開するとともに、県内各地で、新たな旅行ニーズに対応する滞在型観光プランや体験型コンテンツの造成・提供を行うことにより、魅力ある観光地づくりを進めます。

ポストコロナ観光振興事業

[3,749万円]

ポストコロナ期の観光戦略を策定するとともに、県北をはじめ県全体を訪れてもらうための滞在・周遊型のアートプロジェクトを開催します。

- **ポストコロナ期に漕ぎ出す観光羅針盤作成事業**
市町村、観光協会等と連携してポストコロナに対応した戦略を策定し、持続可能な観光地づくりを実施
- **県北アートを切り口とした県観光振興事業**
県北地域で盛り上がりを見せる「アート」を切り口に、県観光振興を図るべく「アートプロジェクト」の令和6年秋開催に向けた取組を実施

新規

自然公園リファイン・観光客アトラクト事業

[538万円]

密を避けて利用しやすい自然公園の利便性や魅力向上のため、老朽化施設の再整備や撤去を行うとともに、人材育成研修を実施し、観光客の利用促進と地域経済の活性化を図ります。

- ハード事業
 - ・国立・国定公園等の施設整備
 - ・案内板、誘導標識等のリニューアル、老朽化し景観を損なっている施設の撤去
- ソフト事業
 - ・人材の育成（誘客につなげる地域のイメージづくり、ブランド化などを図る研修）
 - ・コロナ対策を踏まえたPR方法の研修

デスティネーションキャンペーン（DC）を契機とした持続可能な観光地づくり

[1億2,938万円]

感染症により落ち込んだ県内観光需要の回復を図るため、観光素材の開発や磨き上げ、二次交通の整備、効果的なプロモーションを展開し、ＤＣ後も持続する観光地づくりを行います。

滞在型観光推進事業

[4,752万円]

誘客促進を図るため、広域型・周遊型旅行商品や体験型旅行商品の造成支援等による滞在型観光を推進します。



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ③観光振興プログラム

航空ネットワーク維持・拡充事業

[1億2,558万円]

感染症の影響により落ち込んだ岡山桃太郎空港の利用者の増加につなげるため、既存路線の維持・安定化及び新規路線の誘致に取り組めます。

■国際定期路線の維持・安定化に向けた取組【拡】

- ・運航再開後の利用者獲得に向けた就航地先でのPR事業や路線の安定運航に向けた集客助成等の利用促進事業の実施

■運航再開後の運航経費への支援【新】

- ・国際定期路線の運航再開を早期に実現し再開後の運航を安定させるため、再開後の運航経費を支援

■新規路線の誘致に向けた取組【新】

- ・新規路線開設の呼び水となるチャーター便の運航支援及び集客支援
- ・新規路線就航後の路線PR及び運航支援



インバウンドの段階的回復に向けた環境整備事業

[880万円]

インバウンド再開に向けた受入環境の充実により、来訪者の満足度アップを図るとともに、国・地域の感染収束の状況を見極めつつ、時期に応じた適切なプロモーションを行います。

■受入環境の充実

- ・晴れの国満喫プラン発展事業
- ・インバウンド向け学生ガイド育成・情報発信事業【新】
県内大学と連携の上、大学生を通訳ガイドとして育成するほか、若者との交流に興味のあるインバウンドの満足度向上を図るため若者目線による情報発信等を実施

■国・地域の特性を踏まえたプロモーション

- ・近隣県連携海外現地プロモーション事業【新】
トッププロモーションとして近隣県と共同で海外現地に赴き、ポストコロナを踏まえ、現地旅行会社・メディア等へ本県の観光情報等を発信

岡山後楽園の魅力づくり

[1億3,892万円]

特別名勝の文化財庭園として適切な保存整備・維持管理を行うとともに、後楽園の魅力や本質的価値をさらに高める取組により、後楽園を次世代へ継承していきます。

■特別名勝保存整備事業

- ・桜と楓の二色が楽しめる築庭当時の景観復元に向けて樹種変換を実施
- ・茅葺屋根の葺替など亭舎の保存整備を実施
- ・今年度策定した基本計画に基づく防火対策を実施

■さらなる魅力づくり事業

- ・デスティネーションキャンペーンや岡山城リニューアルオープンを見据え、岡山市等と連携し、夏及び秋に夜間特別開園を実施
- ・上質な日本の伝統文化に触れる機会を作るなど、文化財庭園としての本質的価値を高める事業を展開【拡】
- ・新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要の回復に備え、入園料コード決済導入などを実施【拡】

■入園しやすい制度の実施

高校生以下無料入園の試行の継続実施



Visit Okayama推進事業

[5,618万円]

国内外の感染状況等を見極めつつ、段階的回復に向け、観光地の情報発信や、受入環境整備を実施します。

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ④儲かる農林水産業加速化プログラム

儲かる産業としての農林水産業を確立するため、マーケティングを強化するとともに、岡山ブランドをさらに推進します。また、供給力の強化に向け、産地の規模拡大や生産性向上の取組などを進めるほか、新規就農者の確保・育成を加速化し、認定農業者や収益性の高い経営体等力強い担い手の育成、農地の集積・集約化を推進します。

白桃の供給力強化

[8,297万円]

白桃は全国に誇る本県のブランドとして、出荷量の増加や出荷期間の拡大が求められており、産地の拡大に加え、生産性の向上や、近年の気候変動に対応した生産の安定化を進め、供給力強化を推進します。

■岡山白桃リノベーション事業

- ・経営規模の拡大を図るため、晩生品種の導入や未利用園地の活用、園地の平坦化等の生産性向上を支援
- ・近年の気候変動に対応するため、排水設備やかん水施設等の導入等、生産安定化を支援【新】

■ハイブリッド産地育成推進事業

- ・施策横断的な推進本部を設置し、候補地調査や産地化までのシミュレーションの提案など積極的な事業化の推進
- ・供給体制の整備に加え、担い手の確保育成などのハイブリッド機能を持つ持続的発展可能な産地づくりを支援



県産果物のマーケティング強化

[2,318万円]

首都圏や海外での効果的なプロモーションの実施と、購買層への情報発信や特設サイトでの販売促進などにより、対面とオンライン両面からマーケティング活動を展開します。

■県産農産物オムニチャネル戦略推進事業

- ・首都圏ブランド力強化対策事業
高級果物専門店や百貨店等でのPR
SNS等による情報発信や特設サイトでの販売促進
- ・海外ブランド力強化プロモーション事業
東アジア地域での効果的なプロモーション

「くだもの王国おかやま」 晴苺プロジェクト事業

[1,313万円]

拡 充

晴苺は、品質が高い評価を受け、東京市場で、さらなる出荷量の拡大が求められていることから、既存産地の生産拡大や栽培技術の向上等に取り組みます。

■「くだもの王国おかやま」晴苺プロジェクト事業

- ・晴苺の東京市場への安定供給体制を早期に確立するため、栽培用ハウスの整備など、既存産地の生産拡大等を支援
- ・首都圏メディア、SNSを活用したPR、果物専門店等と連携したPRの展開

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ⑤働く人応援プログラム

県内外の新規卒者など若者の還流と県内への定着に取り組むとともに、女性や高齢者などの就業を促進するほか、留学生等の外国人材の適正・円滑な受入れを支援するなど、県内企業の人材確保を図ります。また、企業の働き方改革を支援するとともに、テレワークなどの新しい働き方についても情報発信し、多様で柔軟な働き方を推進します。

働きやすさ応援パワーアップ事業

[9,266万円]

県内学生の県内への定着と、進学を機に県外に転出した若者の還流を促進し、県内企業の確実な人材確保を支援するとともに、ウィズコロナ時代に対応したテレワーク導入等を支援します。

- おかやま就活サポート事業
 - ・ おかやま就活サポーター事業 **[新]**
 - ・ 企業魅力大発見・若手社員との交流事業 **[拡]**
 - ・ 合同企業説明会開催事業
 - ・ 大学キャリアセンターと企業との交流事業
- 県外大学生のUターン就職促進事業
 - ・ おかやま就職応援センター事業 **[拡]**
 - ・ 大学生Uターン就職コーディネーター事業 **[拡]**
 - ・ 中小企業Uターン就職促進奨学金返還支援事業 **[拡]**
- 多様で柔軟な働き方推進事業
 - ・ テレワーク導入等専門家派遣事業 **[新]**
 - ・ 多様で柔軟な働き方推進フォーラム事業
 - ・ 高齢者就業確保措置推進事業 **[新]**
 - ・ 女性の復職・再就職応援事業
 - ・ 留学生等就職支援事業



おかやま就職応援センター

東京23区からのI・J・Uターン就職支援事業

[1億3,768万円]

県内中小企業等の求人掲載するマッチングサイトを運営し、東京23区から県内へ移住し就職する者に移住支援金を支給する市町村を支援します。

おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ

[771万円]

企業へ専門家を派遣するアウトリーチ型支援や「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」の設置とその活用を通じて、男女がともに活躍できる社会づくりを推進します。

建設産業人材確保・定着促進事業

[315万円]

建設産業の担い手を確保するため、建設産業に関する情報発信や入職促進に向けたコーディネートを行います。

- ・ 建設現場見学会支援事業
県立工業高校等の生徒を対象とした建設現場の見学会や地元建設業者との意見交換会を開催
- ・ 中学生に向けた情報発信
地元建設業従事者等を派遣し、講演や授業を実施
- ・ 建設業担い手定着促進事業
安全で働きやすい労働環境実現のための情報提供



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造

社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成、互いに助け合う地域の防災力の充実強化、犯罪抑止対策の推進、移住・定住の促進などの取組を進め、安全で豊かさが実感できる地域の創造を図ります。

令和4年度予算の概要

保健・医療・福祉充実プログラム

- ・地域医療を支える医療従事者の確保・育成、地域包括ケアシステムの構築、心と体の健康づくりの推進、障害のある人の自立と社会参加の促進、感染症対策の推進など

98億円（R3：83億円）



防災対策強化プログラム

- ・自らの命は自らが守る取組の促進、互いに助け合う地域の防災力の充実強化、県民の命を守る災害対応力の充実強化、防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進など

459億円（R3：504億円）

快適な環境保全プログラム

- ・水、大気、土壌などの保全対策の推進、花粉の飛散の低減に向けた取組の加速、温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進、循環型社会形成の推進など

71億円（R3：72億円）



結婚・妊娠・出産応援プログラム

- ・社会全体で結婚、妊娠・出産を応援する気運の醸成、若い世代の結婚の希望をかなえる環境の整備、切れ目ない母子保健等の推進、若者のライフデザイン構築支援など

9.2億円（R3：14億円）



暮らしの安全推進プログラム

- ・犯罪抑止対策の推進、捜査の高度化・科学化等の推進による犯罪の徹底検挙、交通事故防止対策の推進、特殊詐欺対策の推進、少年非行防止対策の推進など

30億円（R3：30億円）



生きがい・元気づくり支援プログラム

- ・文化とスポーツの力を活用した地域の活性化、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進、トップアスリートの育成・強化等の推進など

17億円（R3：19億円）



子育て支援充実プログラム

- ・地域ぐるみの子育て支援、乳幼児期における教育・保育の充実、社会全体で子育てを応援する気運の醸成、子どもと家族を見守り支える地域づくりなど

35億円（R3：32億円）



持続可能な中山間地域等形成プログラム

- ・生き活き拠点（小さな拠点）の形成促進、多様な主体の活躍による持続可能な中山間地域等の形成促進、移住・定住の促進、農作物等の鳥獣被害防止対策の推進など

47億円（R3：46億円）

情報発信力強化プログラム

- ・強みを生かしたイメージアップ戦略の推進、首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信、海外に向けた魅力発信の強化、SNS等による魅力発信の推進

4.9億円（R3：5.3億円）

Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ①保健・医療・福祉充実プログラム

医師の地域偏在の是正や医療・介護人材の育成・確保を図ります。また、地域福祉推進の担い手との連携・協働による地域での支え合い等の取組を支援するなど、県民誰もが良質な保健・医療・福祉サービスが受けられ、地域全体で、すべての人の自立と支え合い、安全・安心をつくり出す地域共生社会の実現を目指します。

若い命を守る～知ってなくそう！感染症～ ＜幸せな未来のために！みんなで取り組む 子宮けいがん予防啓発事業＞

拡 充

[1,223万円]

HPVワクチンの積極的勧奨が再開されて間もないため、定期接種対象者が接種機会を逃すことのないよう、子宮けいがん予防に関する正しい知識の普及啓発を強化します。

若い命を守る～知ってなくそう！感染症～ ＜サヨナラ梅毒！啓発事業＞

[317万円]

感染リスクの高い層の行動変容につながるよう、デジタルマーケティング手法を用いた戦略的な予防啓発を行うとともに、専門家の意見を踏まえた啓発資材を学校・警察等に配付し、梅毒患者数の減少を図ります。

若い命を守る～知ってなくそう！感染症～ ＜HIVクリニック検査事業＞

[181万円]

MSM（男性間で性交渉を行う者）を対象に、関連団体と連携した普及啓発や期間限定のHIV検査を実施します。

成人期・高齢期歯科保健調査事業

[439万円]

新 規

「岡山県民の歯と口の健康づくり条例」に基づき策定している第2次岡山県歯科保健推進計画の評価と次期計画の策定に向けた検討を行います。

■成人期・高齢期歯科保健調査

県民の歯科保健意識の実態を把握するための調査の実施

■歯科保健対策協議会の開催

第2次歯科保健推進計画の評価や次期計画における指標項目の検討・決定のための協議会の開催



感染症患者等移送ネットワーク強化事業

[301万円]

拡 充

1 類感染症、新感染症、2 類感染症、新型インフルエンザ等感染症など重大な感染症の発生時において、県、感染症指定医療機関、消防機関が相互に連携、協力し、迅速かつ適切に感染症患者を移送できるよう全県的な移送体制の強化を図ります。

肝炎陽性者重症化予防推進事業

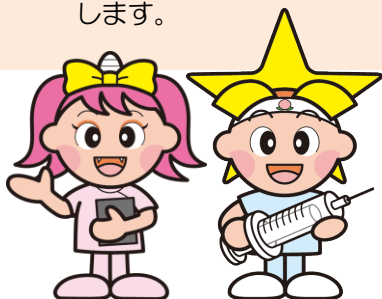
[884万円]

肝炎ウイルス検査陽性者に対し、受診勧奨等を行うとともに、検査費用の助成を行います。また、肝炎ウイルス検査陽性者のうち抗ウイルス治療が必要な者に対し、医療費助成のための肝炎治療受給者証を交付します。

抗インフルエンザウイルス薬備蓄整備事業

[730万円]

国の備蓄方針に基づいて、抗インフルエンザウイルス薬を備蓄します。



地域医療介護総合確保事業

[53億1,754万円]



地域医療介護総合確保基金を活用して医療・介護サービス提供体制の構築に努めます。

- ・地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備
過剰となっている一般病床から回復期病床等不足する病床へ転換する病院の施設整備などを支援
- ・地域医療構想の達成に向けた病床の機能・病床数の変更
地域医療構想調整会議等の合意を踏まえて行う医療機関の統合や機能再編の取組を支援
- ・居宅等における医療の提供
地域包括ケアシステムの中核となるかかりつけ医を認定する取組などへの支援等を実施
- ・医療従事者の確保
地域医療を担う総合的な診療能力を有する医師を育成する大学の取組などを支援
- ・勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備
医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組を支援
- ・介護施設等の整備
地域密着型サービス施設等の整備を支援
- ・介護従事者の確保
介護従事者の参入促進や資質向上、労働環境・処遇の改善の取組を実施



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ②結婚・妊娠・出産応援プログラム

個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに応じて切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

少子化対策総合推進事業

[1億3,557万円]

結婚の希望がかなう環境づくりを進めるほか、社会全体での子育て気運の醸成や若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発等、少子化対策の取組を総合的に推進します。

■ おかやま縁むすびネット推進事業 **[拡]**

結婚を希望する人に多様な出会いの場を提供するため、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」への恋愛パーソナル診断によるマッチング機能を追加

■ おかやま結婚応援・気運醸成プロジェクト事業

- ・結婚応援イベントの開催により、出会いの機会を創出
- ・インターネット広告による「おかやま縁むすびネット」の効果的な広報を実施

にんようせい

■ 妊孕性普及啓発プロジェクト

将来子どもを望む人が希望をかなえられるよう、若い世代へ妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発を実施

■ 風しん抗体検査助成事業

先天性風しん症候群の発生を防止するため、妊娠を希望する女性等を対象に無料抗体検査を実施

■ 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

小児・AYA世代（※）のがん患者等が、将来子どもを持つことの希望を繋ぐため、費用の一部を助成

※Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に、15歳から30歳代までの世代

結婚新生活支援事業

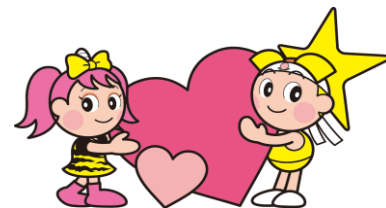
[4,200万円]

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、市町村が実施する結婚新生活支援事業の取組を支援するとともに、実施市町村の拡大を推進します。

地域少子化対策重点推進事業

[1,500万円]

実効性のある少子化対策を実施するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、地域の実情に即した取組を行う市町村を支援します。



■ 社会全体での子育て気運醸成事業

社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、父親や祖父母の育児参加を促すセミナー等を開催

■ おかやま子育て応援宣言企業活性化事業

アドバンス企業認定制度を推進し、宣言企業の取組を促進することにより、仕事と家庭の両立を支援

■ 結婚・子育てライフデザイン講座事業 **[新]**

ワークショップや企業の子育て支援の紹介等を取り入れたライフデザイン講座を、中・高校生から社会人までを対象に、学校・企業単位でモデル事業として実施

Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ③子育て支援充実プログラム

市町村、学校、企業、関係団体などの多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行うとともに、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

子ども・子育て支援環境の充実

[1億9,882万円]

保育需要の増大が見込まれる中、保育士確保対策をさらに推進するとともに、保育所等の体制整備に取り組む市町村の支援や、認可外保育施設の質の確保などの取組を推進します。

- 保育士修学資金貸付事業【新】
保育士養成施設に在学する学生に修学資金の支援を行い、県内保育所等への就職を促進
- 保育士養成施設連携強化事業
保育士養成施設と連携し、学生の県内保育所等への就職促進や現任保育士の離職防止を推進
- 保育人材確保等対策強化
保育士・保育所支援センターに導入した保育士就職マッチングシステムを活用し、潜在保育士の掘り起こしと就業支援を推進
- 保育士等キャリアアップ研修の充実
保育士等のキャリアアップや処遇改善につながる研修を、集合研修及びe-ラーニングにより実施
- 保育体制の整備
保育補助者の雇い上げなど保育士の負担軽減や保育体制の整備等に取り組む市町村を支援
- 認可外保育施設の質の確保
認可外保育施設の質の確保・向上を図るため、施設職員及び指導監査事務に従事する行政職員への研修を実施
- 子どもの外遊びの普及推進
プレーパークや森のようちえんなど外遊びを通じて子どもの育ちを支える取組の普及推進に向けて講演会等を開催

子どもの貧困対策事業

[3,158万円]

困難を抱える子どもを支援するため、早期発見・早期支援の仕組みづくり、養育費確保の取組や親の就業支援、困窮家庭の支援を行う民間団体のネットワークづくり等を実施します。

- 困難を抱える子どもの早期発見・早期支援
ひとり親に対する相談支援を行うとともに、市町村が困窮家庭の子どもの早期発見・早期支援の仕組みを取り入れるよう研修会を実施
 - ・相談・支援事業
 - ・市町村の気づき力・対応力向上支援事業【新】
- ひとり親の経済的自立への支援
養育費に係る公正証書等の作成費用の補助や、資格取得を目指すひとり親への給付金や貸付を行い、経済的自立を支援
 - ・養育費確保支援事業
 - ・就職支援事業 等
- 民間団体によるきめ細かい支援
民間団体間のネットワークを作り各団体の運営体力の向上を図るほか、新たに子どもの居場所を立ち上げる際の経費を補助
 - ・中心的な支援者との協働等事業【新】
 - ・子どもの居場所づくり支援事業【拡】



Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ④防災対策強化プログラム

自助、共助、公助の観点に立って、ハード・ソフト対策を適切に組み合わせ、計画的に県域の強靱化に取り組むことにより、県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりを進めます。

「災害に強い岡山県」をつくるための防災力強化プロジェクト

[1,449万円]

市町村の受援計画の作成を支援します。また、リエゾン派遣やWeb会議を活用し、市町村等との連携を強化するほか、岡山空港貨物ターミナルの一部を備蓄倉庫等として借り上げます。

- 大規模災害時における市町村防災体制強化支援事業【新】
職員や庁舎等の被災により行政機能が低下しても、災害対応業務を実施できるよう、市町村の受援計画の作成を支援
- 防災訓練事業（水害対応訓練、地震対応訓練）
防災訓練のコントローラー（進行管理者）を外部委託し、実災害と同じような状況下で、より実践的な訓練を実施
- 市町村リエゾン派遣体制構築事業
県民局から市町村にリエゾンを派遣し、情報収集を行うなど、災害時の県と市町村との緊密な情報連携体制を確立
- 災害情報共有強化事業
Web会議システムを活用し、被災市町村との間で円滑な意思疎通を図るための体制を構築
- 防災航空物資センター運営事業
岡山空港貨物ターミナルの一部を借り上げ、救援物資の備蓄倉庫及び備蓄物資の搬送拠点（物資仕分け作業スペース）として利用

物資オペレーション訓練実施事業

[412万円]

大規模災害時における実効性のある支援物資物流体制を整備するため、国のシステムを活用し、関係機関と連携した支援物資の受入れや配送の訓練を実施します。

防災・危機管理センター等強靱化事業

[4,241万円]

防災用電源の二重化により、防災用機器の機能停止リスクを低減するとともに、集中配備室の拡張により、室内の過密を避けながら、迅速・効果的な応急対応や情報共有による災害対応力の向上を図ります。



共助の取組促進による地域防災力の強化

[482万円]

拡 充

自主防災組織の結成や活動活性化を支援するとともに、地域の防災リーダーを核とした防災行動の普及を図ります。また、個別避難計画作成の中核的な人材を育成し、市町村の計画作成を支援します。

■自主防災組織活性化等支援事業

- ・自主防災組織支援講師団の活用【新】
市町村等が実施する研修会等で講師団を活用
- ・地域の防災リーダーを核とした防災行動の普及【拡】
リアルタイムで防災情報を入手できるおかやま防災ポータルや防災アプリなどの具体的な活用方法を研修メニューに追加するなど、次世代の防災リーダー等の研修内容を充実

■個別避難計画作成の中核的な人材育成事業【新】

行政をはじめ、当事者、福祉専門職、民生委員、自主防災組織などの関係者間の調整を行い、計画作成の中核的な役割を担う人材を育成



水害軽減対策加速事業

[3,416万円]

気候変動による水災害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域のあらゆる関係者が協働して行う、「流域治水」の考え方にに基づき、事前防災対策を強化します。

- ・水害リスク情報空白域の解消・縮小事業
一級河川高梁川水系において中小河川の氾濫により浸水が想定される区域について、洪水浸水想定区域図を作成
- ・内水ハザードマップ作成支援事業
市町村における内水ハザードマップ作成を支援
- ・都市防災総合推進事業
市町村の計画に基づき、避難路として位置付けられている県管理道路を整備

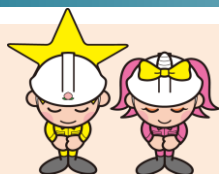
平成30年7月豪雨災害復興住宅建設資金等利子補給補助金

[2,075万円]

平成30年7月豪雨により被害を受けた住宅の速やかな復興等を図るため、県内における被災住宅の建替え等に必要な資金を借り入れた被災住宅の居住者に対し、利子補給を行う市町村を支援します。

県庁舎耐震化整備事業

〔30億6,504万円〕



大規模災害発生時にも人命が確保され、また災害対策拠点として機能が維持できるよう、県庁本庁舎（本館）及び議会棟（旧館）の耐震改修を進めます。（令和5年度に完成予定）



〔令和4年度の主な工事〕

- ①新築
エネルギーセンター
- ②耐震改修
本庁舎（1、2工区）
議会棟（旧館）

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた地域防災力の強化

〔4,904万円〕

拡 充

自宅療養者の専用退避所を設置するほか、避難情報の発令時に、自宅から専用退避所等への搬送を行います。また、避難所で使用する救援物資等を備蓄します。

■自宅療養者の避難【新】

- ・専用退避所の設置及び運営に必要な物品の調達
- ・自宅療養者を専用退避所等に搬送するバスの運行

■感染症対策物資を含む南海トラフ地震対策公的備蓄整備事業【拡】

南海トラフ地震の被害想定を踏まえ、食料や生活用品等の物資、避難所における感染症対策に資する物資を市町村との役割分担にに応じて備蓄

岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

〔7,411万円〕

新 規

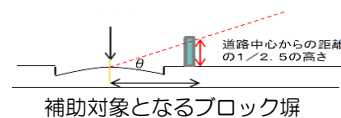
岡山県高度防災情報ネットワーク基本構想で策定した整備方針に基づき、地上系無線、衛星系、各種防災システムなどについて、令和10年度の運用開始を目指し、年度ごとの整備範囲や概算事業費の算定を行います。

緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業

〔2,716万円〕

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、災害応急活動等の円滑な実施を担保するため、緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化の促進に取り組みます。

- ・緊急輸送道路沿道建築物等耐震診断補助事業
県が耐震診断を義務付ける緊急輸送道路沿道建築物等で、倒壊した場合に道路の過半以上を閉塞するおそれのあるものに対し、耐震診断の補助を行う市町村を支援



イメージ

- ・緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等事業
耐震性が不足している沿道建築物に対し、耐震改修等の補助を行う市町村を支援

要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業

[1,325万円]

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、近年頻発する地震への備えとして、耐震改修促進法により耐震診断が義務付けられた大規模建築物の耐震化を推進します。

- 要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業
耐震性が不足している民間の大規模建築物に対し、耐震改修等の補助を行う市町村を支援



水島警察署庁舎建替整備事業

[6,258万円]

新規

重大事件・事故や自然災害発生時の警察活動の拠点としての機能や県民の利便性を確保した、水島警察署庁舎の整備実現に向け、基本計画に基づき、基本設計を行います。

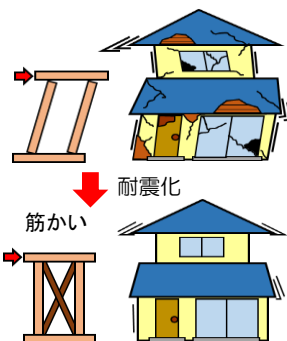


木造住宅耐震改修事業

[908万円]

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、近年頻発する地震への備えとして、住宅耐震化の促進に取り組めます。

- ・ 木造住宅全体耐震改修事業
旧耐震基準で建てられた耐震性が不足している木造住宅の全体耐震改修に対し、補助を行う市町村を支援
- ・ 木造住宅部分改修等事業
旧耐震基準で建てられた耐震性が不足している木造住宅の部分耐震改修等に対し、補助を行う市町村を支援



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑤暮らしの安全推進プログラム

安全で安心して暮らすことができる社会の実現を目指し、県民や関係機関と連携しながら、特殊詐欺をはじめとした犯罪抑止対策や交通事故防止対策、消費者被害対策をより一層推進するとともに、県民の安全を脅かす各種犯罪や悪質な交通違反の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策等を推進します。

可搬式速度違反自動取締装置の増備による 通学路への安全対策事業

新 規

[2,200万円]

通学路、生活道路での可搬式速度違反自動取締装置による取締りを推進し、児童・生徒等をはじめとした交通弱者の安全を確保するため、可搬式速度違反自動取締装置を2式追加整備します。



“ひとりで悩まないで” 性犯罪・性暴力 被害者支援事業

[809万円]

性犯罪・性暴力の被害者が速やかに必要な支援を受けられる環境を整備するため、ワンストップ支援センターの相談支援体制の充実・強化及び周知を図るとともに医療費等の一部を支援します。

犯罪被害者等支援金支給事業

[87万円]

犯罪被害に遭った直後の経済的負担を軽減するため、犯罪被害者等へ支援金を支給する市町村を支援します。

子ども見守り防犯カメラ設置支援事業

[1,260万円]

通学路等における子どもの安全確保や犯罪抑止を図るため、市町村等による防犯カメラの設置を支援します。



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑥持続可能な中山間地域等形成プログラム

市町村やNPOなど多様な主体と連携し、日常生活に必要なサービス機能や集落機能の維持・確保、移住・定住の促進、道路環境の整備等を行い、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指します。また、鳥獣被害の減少に向けた取組を進めるとともに、地域資源の活用等による農山漁村の振興を図ります。

地域公共交通ネットワーク活性化プロジェクト

[7,656万円]

県民の移動ニーズを把握し、交通体系とのミスマッチを解消することにより、県内の公共交通ネットワークを活性化させ、将来にわたって県民の移動手段を維持することを目指します。

■岡山県パーソントリップ調査事業【新】

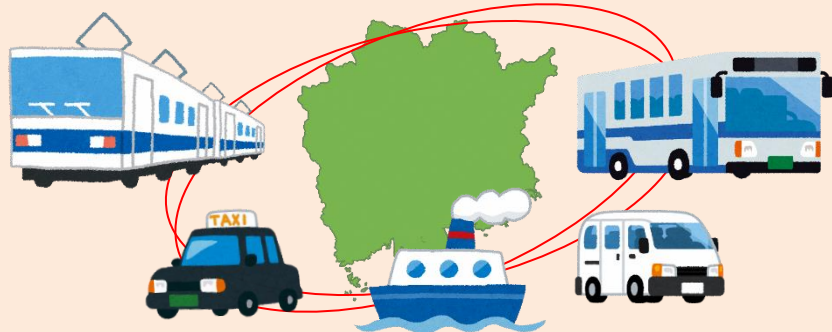
- ・県内全域を対象とした調査を実施し、現在の人の移動状況や、公共交通に関する意向を把握

■地域公共交通維持確保支援事業

- ・地域公共交通ネットワーク改善事業【新】
パーソントリップ調査により得られた結果を、市町村や公共交通事業者へフィードバック
- ・地域公共交通維持確保支援事業【拡】
市町村等が行う、地域内交通の維持・確保及び鉄道の利用促進のための地域内交通の改善の取組を支援

■公共交通デジタル化推進事業

- ・デジタル化による利便性向上及び利用者獲得に取り組む市町村や公共交通事業者を対象として、研修会や個別相談を実施



吉備高原都市住区分譲加速化パートナーシップ事業

[754万円]

ハウスメーカー等の民間の営業力を活用した情報発信等により住区分譲の加速化を図り、吉備高原都市の活性化につなげます。

■住区分譲パートナーシップ強化事業

地域に根ざした営業網を有するハウスメーカー等とのタイアップにより住区分譲を促進

■首都圏等情報発信事業

地方への移住に関心が高まっている首都圏等に向けた効果的な情報発信

中山間地域等振興特別事業

[7億円]

「岡山県中山間地域活性化基本方針」等に基づき、おかやま元気！集落の活動支援をはじめ、人づくり・組織づくり、生活基盤づくり、地域経済の振興等に一体的に取り組めます。



岡山移住・定住促進パワーアップ事業

[6,780万円]

デジタル技術を活用した情報発信などに加え、二地域居住など、様々な形で継続的に関わりを持つ関係人口を呼び込み、将来的な移住・定住につなげます。

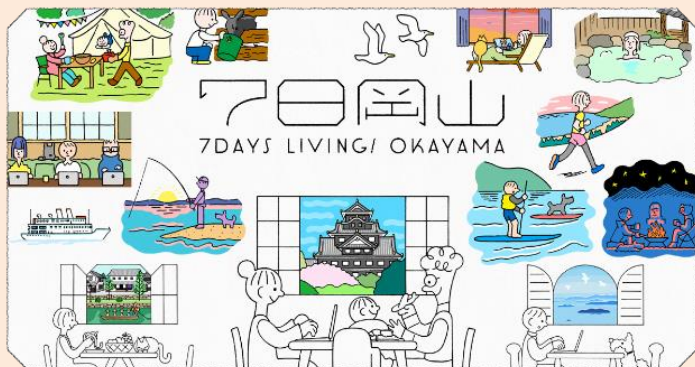
■晴れの国ぐらしの移住相談窓口の設置等

- ・晴れの国ぐらし移住相談窓口の設置
- ・移住支援コーディネーターの配置

■「暮らしJUICY!岡山県」晴れの国ぐらし推進事業

- ・空き家等を活用した住まい・事業所などの支援
- ・晴れの国ぐらし移住相談会の開催
- ・情報発信の推進
- ・ワーケーション・二地域居住等の推進
(移住へのステップアップ) **[新]**
ワーケーション検討会に参加している市町村に対して、アドバイザーの派遣、助言等、自走を目指した取組を支援
二地域居住は、モデル地区での体験ツアー等、地域活力の低下等を解消するためのスタートアップ事業を実施

■他県との連携強化



岡山県へ関わるきっかけとして、1週間程度の滞在を提案

ツキノワグマ被害防止対策事業

[2,809万円]

特定鳥獣専門指導員の増員や市町村の支援等により、出没時の迅速な対応を一層促進し、近隣県と広域的な保護管理に取り組むなど、被害防止対策の強化・充実を図ります。

■特定鳥獣専門指導員の継続配置及び増員**[拡]** 5名→6名

■被害防止対策等

- ・危険個体の有害捕獲
- ・誘引物の除去等の予防措置

■出没対応支援**[新]**

- ・有害捕獲に必要な資機材の市町村への貸与
- ・市町村職員スキルアップ研修

■近隣県との広域連携

- ・特定鳥獣専門指導員の研修
- ・捕獲個体のモニタリングや生息数の推定

生き活き拠点強化支援事業

[6,400万円]

中山間地域における生き活き拠点の強化実現に向けて、県のモデル事業として生き活き拠点形成計画策定後の事業実施を行う市町村を支援します。



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑦快適な環境保全プログラム

環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成等により、将来にわたって豊かに生活できる持続的な社会の構築を目指します。

ＥＶシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

[1億8,484万円]

世界的にＥＶ（電気自動車）シフトが進展する中、「岡山県におけるＥＶシフトへの対応方針」に基づき、全国に先駆けてＥＶシフトに対応した産業と地域の実現を目指します。

- ＥＶの生産拠点を支えるサプライヤーのＥＶ対応への支援
 - ・ ＥＶ関連技術対応促進事業 **【拡】**
 - ・ 自動車関連人材等育成事業
 - ・ 異業種展開・企業間連携支援事業 **【拡】**
 - ・ 自動車産業発展支援事業
 - ・ サプライヤー販路拡大支援事業 **【拡】**
 - ・ ＥＶ関連技術等の研究開発支援
 - ・ 岡山県ＥＶシフト対応方針（第２期）検討 **【新】**
- ＥＶシフトによる成長分野での投資や新規参入等の促進
県内企業の取引拡大につながる新たなＥＶ関連企業を誘致するため、ＥＶ関連分野の地域経済牽引計画の承認を受けた企業を対象に、大型投資等への補助率の上乗せを実施
- ＥＶ等を安心して利用できる環境の整備
ＥＶ等を安心して利用できる環境の整備に向けて、急速充電設備及び普通充電設備の設置を支援
- ＥＶ等の普及促進
ＥＶの優れた環境性能や運転性能、充電や外部給電機能などの魅力を分かりやすく情報発信
- 県の率先行動 **【新】**
公用車から排出されるＣＯ２を削減するため、公用車のＥＶ等への転換を推進

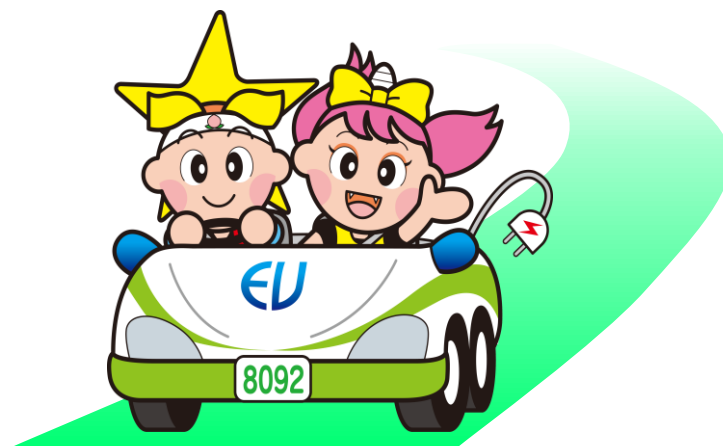
カーボンニュートラルを目指した地球温暖化対策

[539万円]

新規

脱炭素に向けたさらなる機運の醸成を図るとともに、県有施設への再生可能エネルギー導入のための調査を行います。

- 市町村や産業界との連携
 - ・ 県・市町村温暖化対策連携事業
 - ・ 産業界への温暖化対策広報事業
- 県民への適応策の普及啓発
 - ・ 岡山県適応施策普及啓発事業
- 県の率先行動
 - ・ 県有施設等再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査事業
県有施設における太陽光発電施設の導入可否等を把握するための調査



おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業

[4,190万円]

海ごみ・プラごみの削減に向けて、市町村や経済団体等と連携し、発生抑制の意識を醸成するとともに、海ごみの回収・処理に取り組む市町村を支援します。

- 海と川と山、環境と文化をつなぐ美化意識啓発事業
 - ・三大河川流域啓発リレーステップアップセミナーの開催【拡】
 - ・海ごみ・プラスチックごみ削減フォーラムの開催【拡】
 - ・漂着ごみ組成調査事業【拡】
 - ・海ごみ・プラごみ啓発資材の作成、広報【拡】

■海ごみクリーンアップ事業

- おかやまプラスチックスマート運動
 - ・ワンウェイプラスチック削減キャンペーン
 - ・おかやまプラスチック3R宣言事業所
 - ・下向き投入口リサイクルボックスの普及促進【新】



水辺空間の適正利用促進事業（放置艇対策）

[3,405万円]

新規

県内で約5,200隻が確認された放置艇により、岸壁・水域等の私物化、無秩序化が進行していることから、放置艇所有者の把握とともに、収容能力向上、規制強化といった対策を実施します。

- 利用適正化事業
 - ・放置艇所有者把握調査
 - ・地区別対策実施計画策定
 - ・所有者の意識啓発
- 簡易係留設備等整備事業

おかやま空き家対策推進事業

[2,979万円]

空き家対策を推進するため、空き家の適正管理、利活用及び除却に関する市町村の取組を支援します。

- ・地域の空き家利活用支援コーディネーター派遣事業
コーディネーターを派遣し、体制づくりの構築等を支援
- ・空き家等除却支援事業
所有者等が行う除却工事の補助事業に係る経費を支援
行政代執行及び略式代執行に係る経費を支援
- ・市町村技術的サポート事業
建築士等の専門家を派遣し、市町村の取組を支援
- ・空き家対策普及促進事業
県空き家等対策推進協議会を通じた情報共有、空き家等対策計画策定の働きかけにより、市町村の取組を促進

下水道の広域化・共同化の推進

[1,403万円]

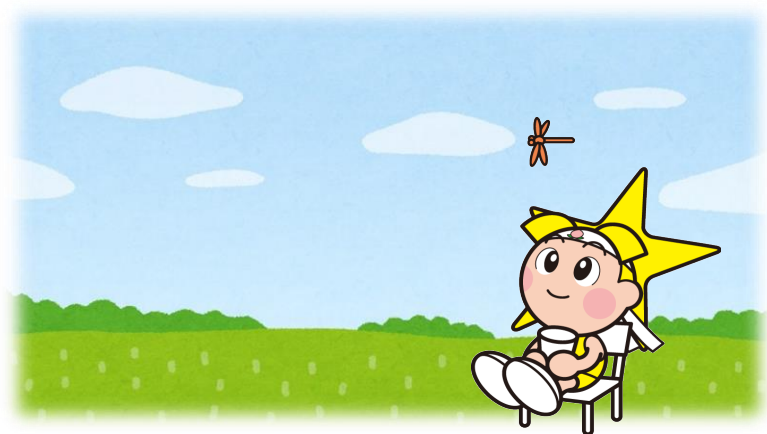
下水道事業の持続可能な運営に向けて、複数の市町村による污水处理施設の統廃合や、維持管理業務の共同化などの検討を進めます。

晴れの国ブルースカイ事業

[1,880万円]

稲わらの野焼きから有効利用への転換を図ることで、PM2.5の排出を抑制し、安全で快適な生活環境を保全します。

- 稲わら有効活用把握事業
衛星写真により稲わらの野焼き状況を調査
- 県・市・JA等関係団体連携推進会議の開催
- 稲わら有効利用促進事業【拡】
稲わらのすき込み時に必要な稲わら分解促進剤（石灰窒素等）の購入支援
- 大気環境改善普及啓発事業【拡】
 - ・各種広報や研修会等による農業系廃棄物の適正処理を推進
 - ・すき込みの促進に資する情報の充実



食品ロス削減促進事業

[1,651万円]

フードバンクと事業者をマッチングシステムでつなぎ、事業系食品ロスの削減を促進するとともに、キャンペーン実施などにより、削減意識の醸成を図ります。

- 事業系食品ロス削減事業【新】
- 実践を促す！食品ロス削減月間キャンペーン事業【拡】
- 地域で食品ロス削減の輪を広げよう！モデル事業【拡】
大学生が、フィールドワークで研究した食品ロス削減内容を教材にまとめ、小学生等に出前授業を行うことで、若い世代の食品ロス削減意識を醸成
- 各種広報媒体による広報
- フードバンク活動の推進



文化、スポーツ活動の振興や、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大などを通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

文化を核とした地域活性化促進事業

[8,894万円]

瀬戸内国際芸術祭2022の開催時期に連動した各種文化イベントを開催するとともに、地域の魅力を芸術文化の視点で掘り起こし、地域を活性化させ、本県文化の底上げを図ります。

■アートプロジェクトおかやま推進事業

- 岡山芸術交流の開催【新】
国際現代美術展「岡山芸術交流2022」の開催支援
- 美作三湯芸術温度の開催【新】
アーティストが美作三湯の各旅館の特色を踏まえた作品を制作・展示
- おかやまAIR地域協働事業
- 次世代おかやまアーティスト活動促進事業
- 文化芸術オーガナイザー育成・支援事業
- 身近にオーケストラ！鑑賞事業
演奏を聴く機会が少ない地域でオーケストラ公演を実施

■文化芸術アソシエイツ事業

岡山県文化連盟内に設置した「おかやま文化芸術アソシエイツ」の高い専門性を生かし、文化芸術の総合窓口として芸術家や文化団体等を支援



県民スポーツと地域の活性化事業

[2,165万円]

県民がトップレベルのスポーツ観戦をする機会や気軽にスポーツに取り組める環境をつくるとともに、県内競技力の向上を図り、スポーツの力で地域を活性化します。

■トップクラブチームサポーター拡大事業

- ・応援デー開催事業
- ・交流イベント「PRIDE OF 中四国」実施事業

■地域スポーツ活動活性化事業

- ・県民スポーツ推進事業
- ・ライフステージに応じたスポーツ活動推進事業

■Catch the Dream・スポーツ大会誘致事業【新】

■岡山から世界へ！オリンピック・パラリンピアン育成事業

■岡山県アスリート就職支援事業

- ・就職相談員を活用したアスリートの就職支援【新】
- ・アスリートのセカンドキャリアサポート【新】
- ・関係大学との連携



DV被害防止対策強化事業

[2,370万円]

新 規

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一層の潜在化・深刻化が懸念されるDV被害の防止に向けて、DV被害者の気づきを促し、相談機関等につなげるとともに、支援機関・団体等の資質向上と連携を図ります。

■SNSを活用したプッシュ型アプローチ事業

潜在化している被害者に「気づき」を促し、相談機関や支援機関につなぐため、SNSを活用したプッシュ型アプローチを実施

■資質向上・連携支援事業等

行政の支援機関やNPO、民間シェルター等を対象として、専門性の高い研修等を実施することにより、資質向上と連携を図るとともに民間シェルターの先進的な取組を支援

Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑨情報発信力強化プログラム

ターゲットを明確に定め、発信する内容等に応じた手法による、工夫を凝らした情報発信を行っていくとともに、海外への情報発信にも取り組みます。また、県民が本県の多彩な魅力に愛着と誇りを持ち、その魅力を自らが発信・拡散できる取組を促進します。

伝わる広報へ！県政広報発信強化事業

[2,544万円]

多様な媒体を活用して、県政情報や県の魅力について情報発信を行うとともに、発信内容をWebへも掲載し、デジタルマーケティングやメディアミックスなどで訴求力を高めます。

■媒体による広報の充実

県広報紙（特別号）、テレビ企画番組やラジオの対談番組、新聞紙面などを活用した県政広報の充実、また情報発信に係るスキル向上研修の実施など

■テレビとWebの連動

テレビ番組に合わせてWebにも動画を掲載し、デジタル広告等を活用しながら、県の施策や事業、魅力・良さなど幅広い情報を発信

■Web動画の発信

若年層に関係性の高い情報を、アニメなどのコンテンツを使った、親しみやすく短時間で訴求性の高い動画で発信

首都圏アンテナショップ事業

[1億3,368万円]

情報受発信拠点である首都圏アンテナショップを運営するとともに、関係団体・事業者等と連携してPRイベントなどを開催します。

フィルムコミッション魅力拡大事業

[1,241万円]

ロケの積極的な誘致や専属スタッフによる手厚い支援、ロケ地を活用したプロモーションにより岡山の認知度向上や観光誘客につなげます。



©2022『とんび』製作委員会



©2022『とんび』製作委員会

「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業

[6,485万円]



本県のポジティブなイメージを全国に印象付け、本県の魅力がしっかり受け手に届く情報発信を展開します。

・晴れの国イメージアップ推進事業

ターゲットに合わせた国内向け動画及びインバウンドの拡大を見据えた海外向け動画の制作や、SNSでの発信を中心に、デジタルマーケティングの手法を取り入れ、本県の魅力を全国へ発信

・首都圏情報発信力強化事業

幅広い層にPRできるテレビやWebに重点を置き、PR専門会社を活用した首都圏メディアに対する取材誘致を推進

プランの効果的な推進に向けた取組

市町村との連携や新たな政策手法の活用など、第3次晴れの国おかやま生き生きプランを効果的に推進するため次の取組を進めます。

地域課題解決支援プロジェクト

[3,654万円]

■地域課題解決支援プロジェクト

地域の課題に対して、県と市町村が連携して具体的な解決策と事業化モデルを開発

- ・市町村単独では対応が困難な課題の解決のため、県と市町村が連携し、民間コーディネーター等を活用して事業化モデルを立案
- ・市町村の自走を念頭に、人材面・財政面から支援

■岡山県フューチャー・デザイン活用事業【新】

従来の手法や考え方では解決が困難な中・長期課題について、新たな課題解決に向けた仕組みづくりとして、他の自治体でも実績のあるフューチャー・デザイン（※）の手法を導入

※「将来世代」を代弁する仮想将来世代を創出し、現世代との交渉によって、世代間の利害対立を越えた意思決定を目指す新たな手法

岡山県デジタルマーケティング戦略定着事業

[274万円]

デジタルマーケティング（DM）を引き続き推進し、DM関係データやノウハウの蓄積により、DM戦略の定着を図ります。

■DM推進「深さ」の追求

- ・専門家による支援を通じて、各事業の更なる改善
- ・専門的知見を活用し、DM推進ノウハウのマニュアル化

■DM推進「広さ」の追求

- ・受講者レベルに応じた研修を県民局単位での出前講座として開催
- ・全庁横断DM関係データの管理、DMの観点から市町村事業へ助言

県庁デジタル推進事業

[2,867万円]

ICT技術を活用した業務の効率化や職員のICTリテラシーの向上等により、県庁のデジタル化を推進するとともに、デジタル社会の基盤であるマイナンバーカードの普及を図ります。

■ICT技術を活用した働き方改革推進事業

- ・RPAやAI、Web会議システム等のICT技術を活用するとともに、職員の専門研修を実施
- ・電子決裁システムを試行導入

■マイナンバーカード図書館利用環境整備事業【新】

- ・図書館カードとしてマイナンバーカードを利用できるように登録用端末を整備する市町村を支援



テレワークシステムの充実

[6,116万円]

柔軟で多様な働き方を可能とするため、知事部局等の職員がテレワークを実施できる環境を充実させます。



イベントカレンダー

県の主な行事予定
を紹介します！

岡山デスティネーションキャンペーン

時 期 7月1日～9月30日

場 所 県内各地

「こころ晴ればれ おかやまの旅」をキャッチフレーズに、県内各地で魅力的なイベントを開催します。



概 要

岡山後楽園夜間特別開園「幻想庭園」

時 期 「夏の幻想庭園」 8月 1日 ～ 8月31日
「秋の幻想庭園」 11月18日 ～11月27日

場 所 岡山後楽園

概 要

園内を照明でライトアップするとともに、様々な催し物を行うことにより、幻想的な夜の魅力を楽しんでいただけます。



アートプロジェクトおかやま

時 期 9月～11月

場 所 県内各地

概 要

岡山芸術交流2022や美作三湯芸術温度など、県内各地で様々なアートイベントを開催します。

岡山県立美術館特別展「かこさとしの世界展」

時 期 7月23日～8月28日

場 所 岡山県立美術館

概 要

絵本画家かこさとしの作品『からすのパンやさん』『かわ』『地球』『だるまちゃん』等の人気シリーズができるまでのプロセスや原画、オリジナルスケッチなどを紹介します。



©Satoshi KAKO ©Kako Research Institute Ltd.2019

おかやまマラソン2022

時 期 11月13日

場 所 岡山市内（県総合グラウンドを発着とするコース）

概 要

都市型マラソン大会を開催します。併せて、大会前日・当日の両日には、主会場で「おかやまマラソンEXPO」を開催します。



お問い合わせ先



岡山県総務部財政課

住所

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL

086-226-7231

FAX

086-221-6798

E-mail

zaisei@pref.okayama.lg.jp



岡山県総務部財政課ホームページ

URL

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>



詳しい情報は
県のホームページで
ご覧になれます。



岡山県マスコット
ももっち、うらっち、いぬっち、さるっち、きじっち